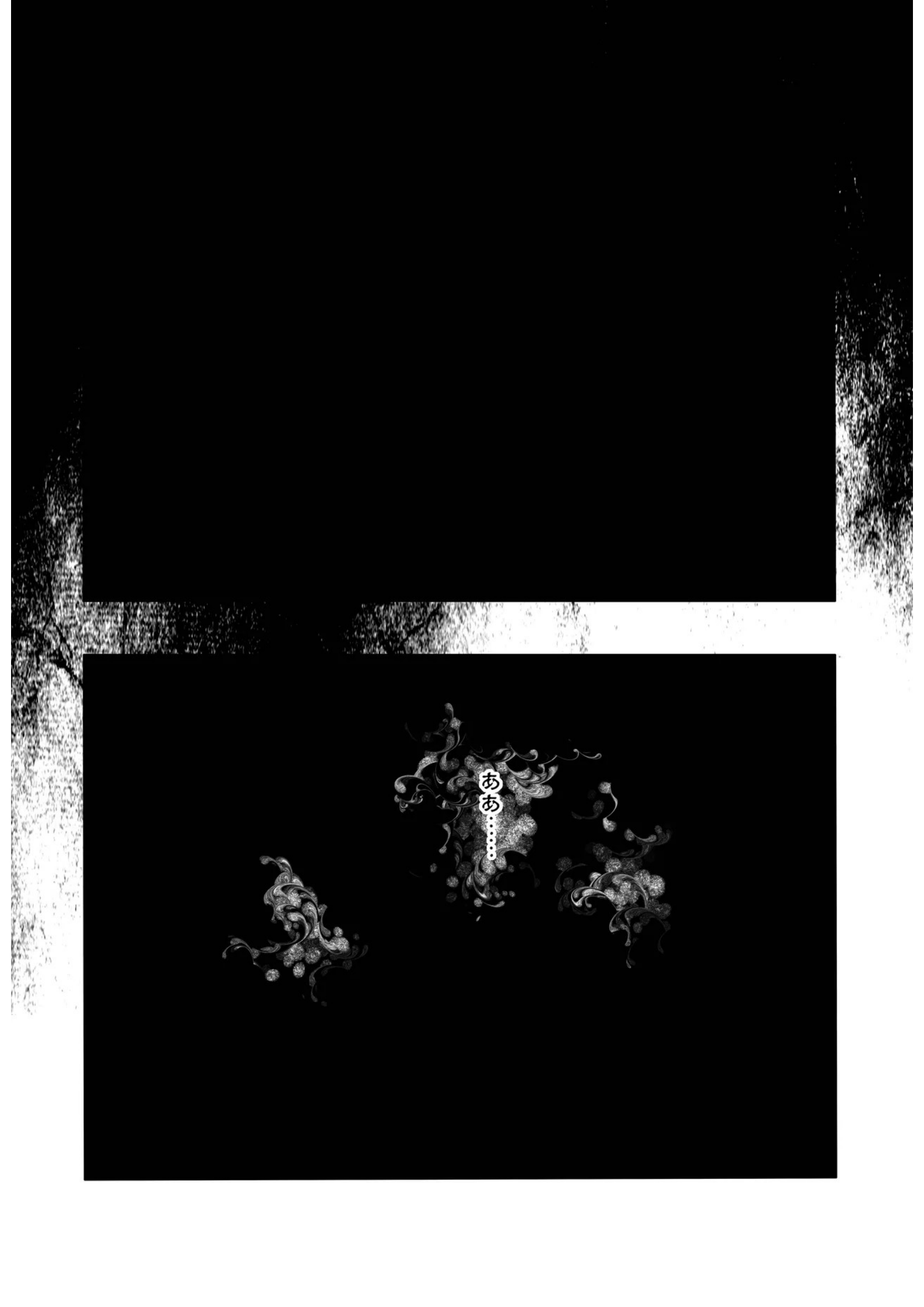

馬計
美麗慧女
精里成為商肥極總主管學少提總印章 壱


ああ……

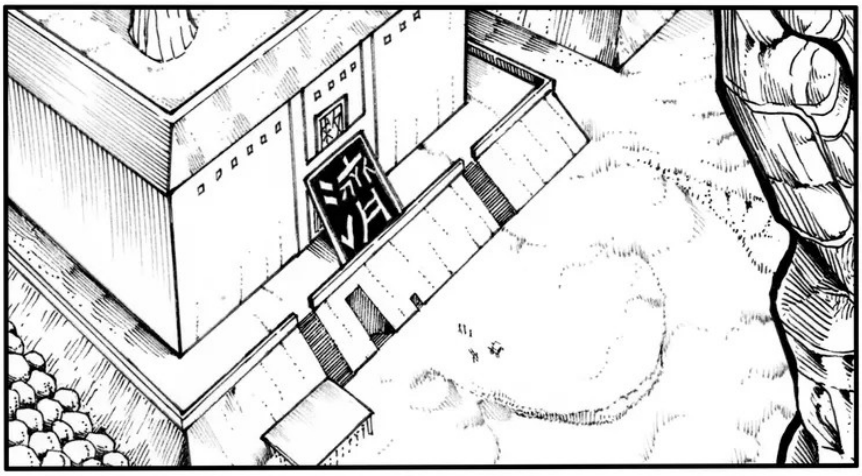

見える……
なにか見える…
でもなにか……
なにかああ……
見えるようになったのねえええ


ああぁぁ……
…でも…
はぁ
はぁ
なななんかぁ……
なんかぁああああ……

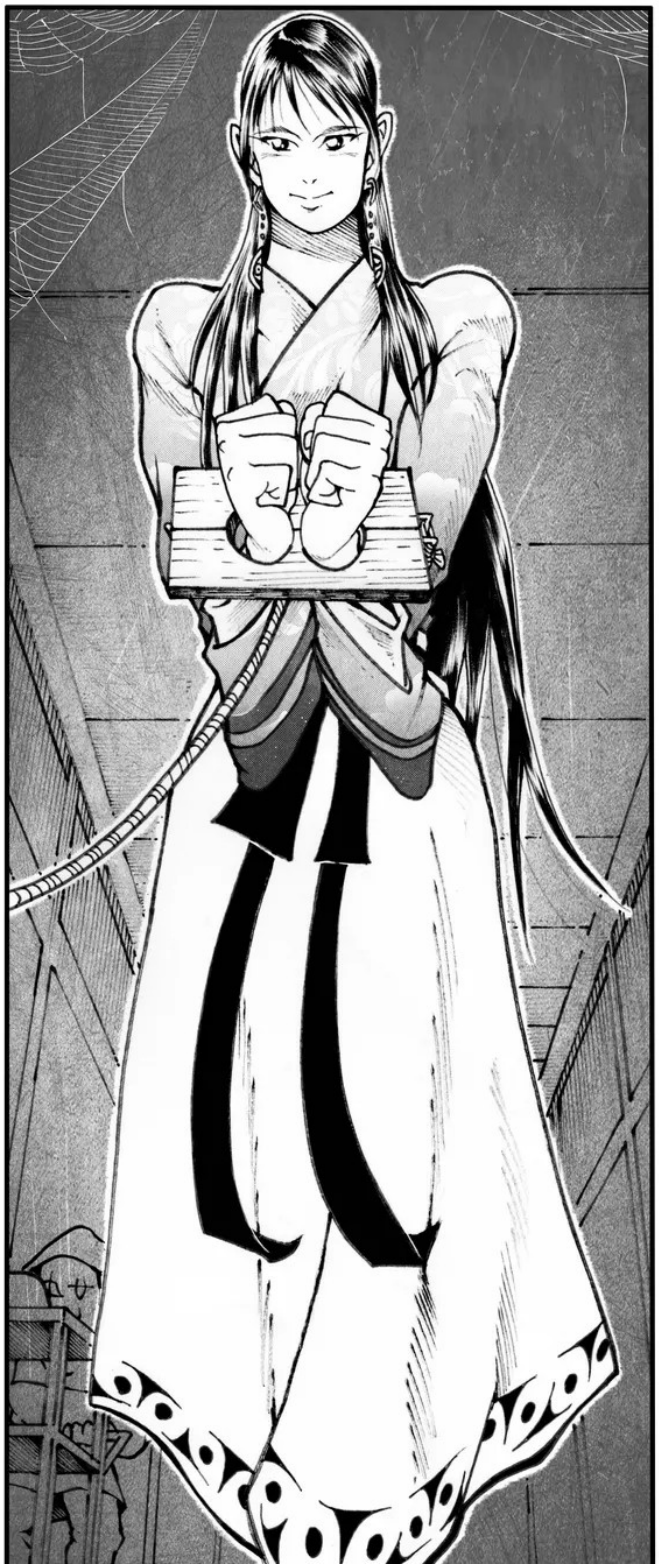

なにも欠けたところがない
まったき人間になりましたねぇ


はぁ
はぁ


ヵヲァァァァ

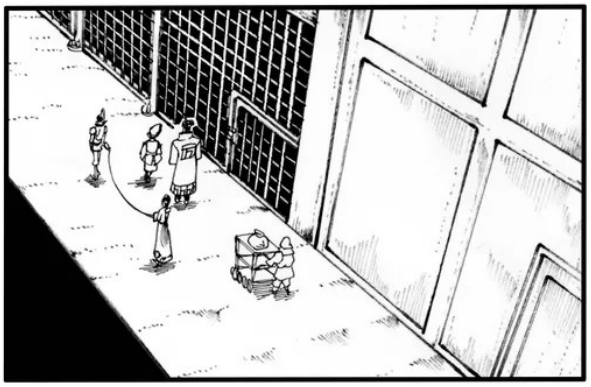

駅
シャバ

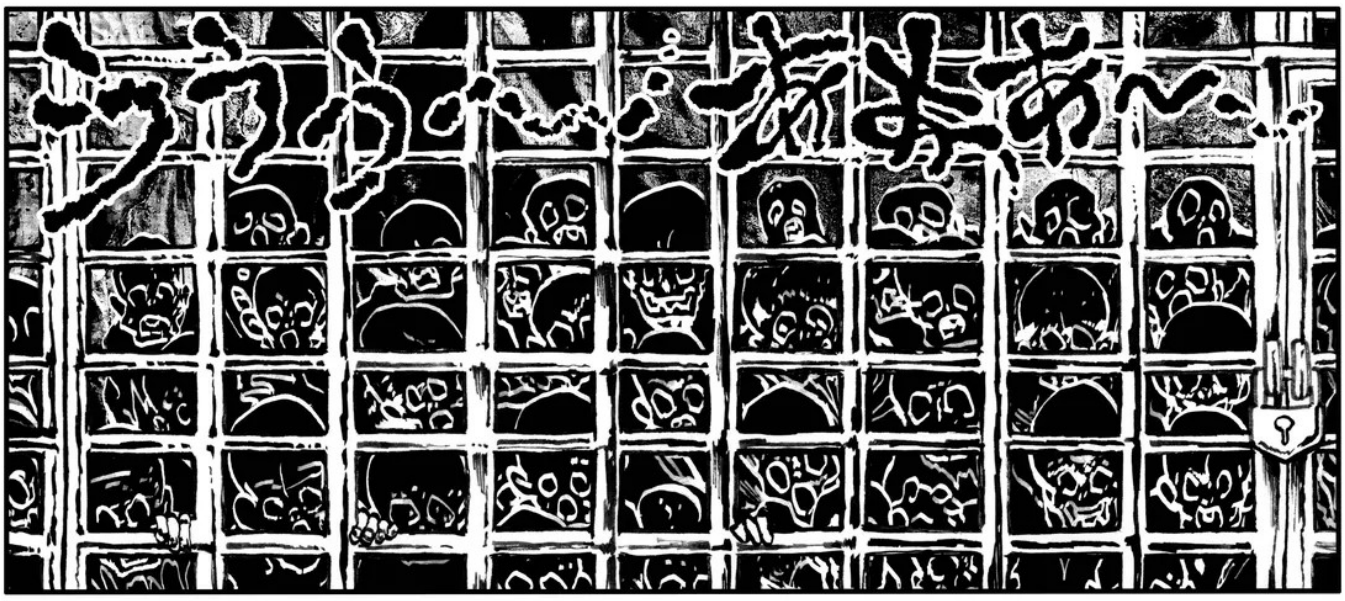

…ツンタン嬢
これは
噂に たがわぬ
美しさじゃのぅ

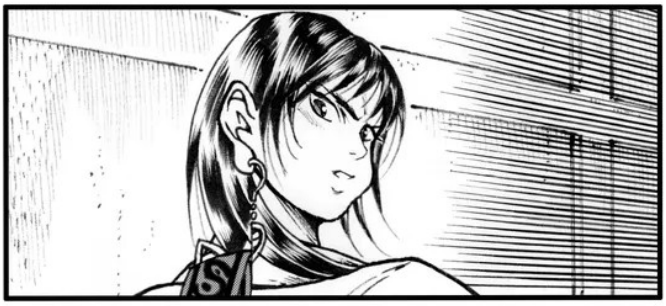



……
…ここにムイが
連れられてきたと
聞きました……


兇人(きょうにん)の
娘か？
ここは
救処(すくいどころ)じゃ
からのぅ




ゴゴゴゴ…

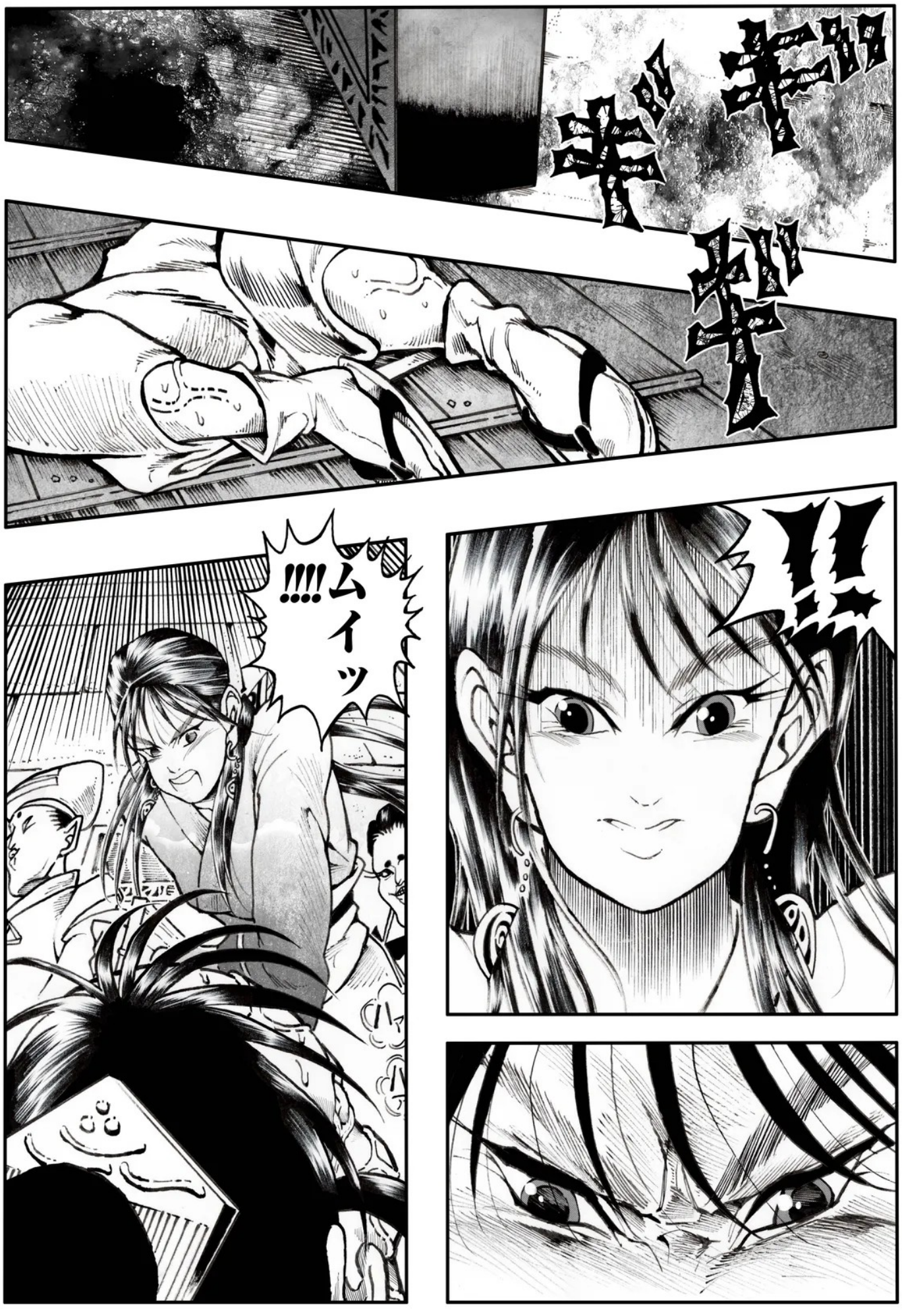


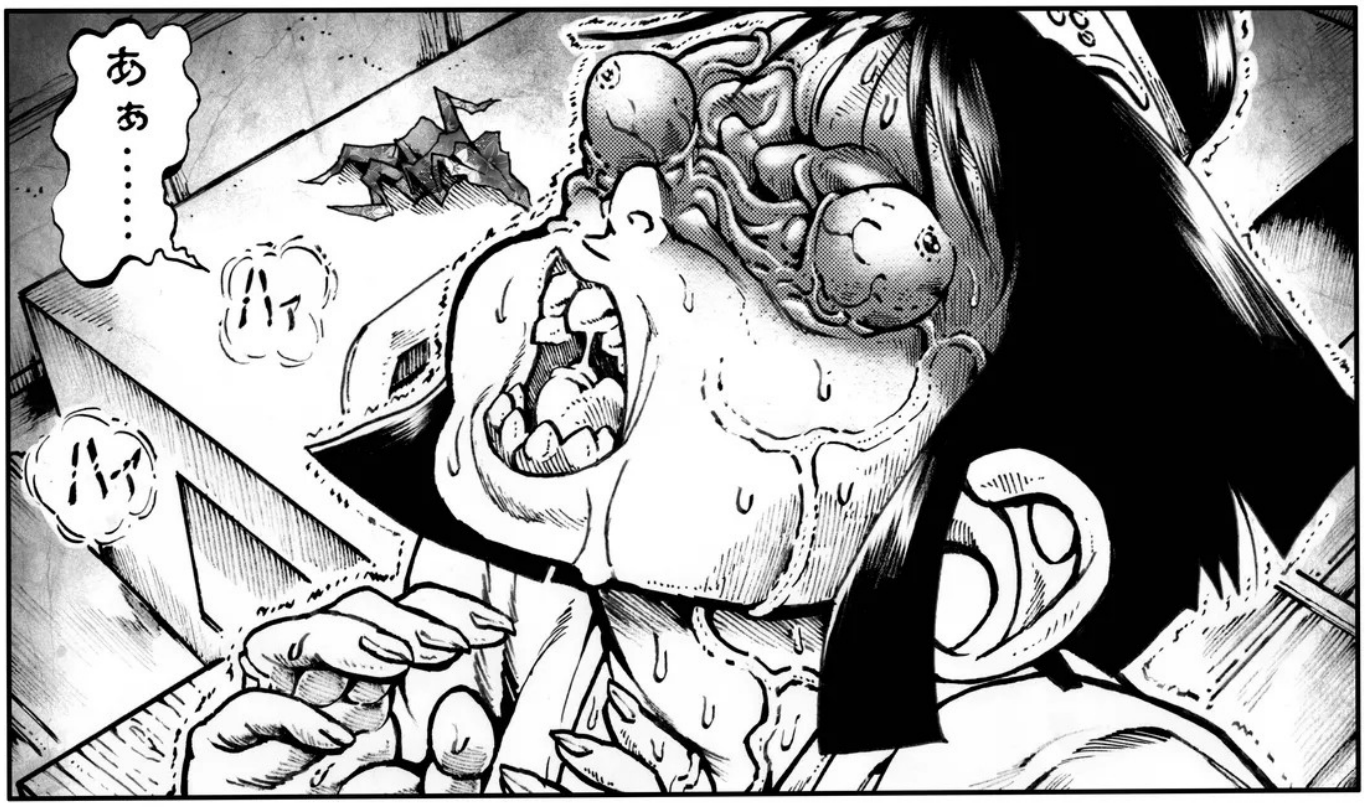

ひめいや嗚咽(おえつ)もはじめだけじゃ
すぐに嬌声(きょうせい)やあえぎにかわる


あなたがたは……

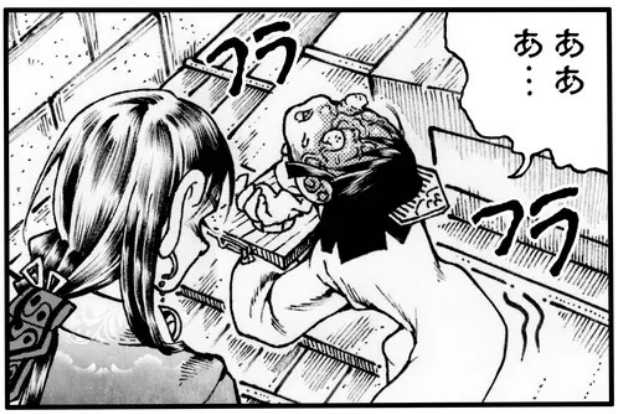

…ムイとはこれか?

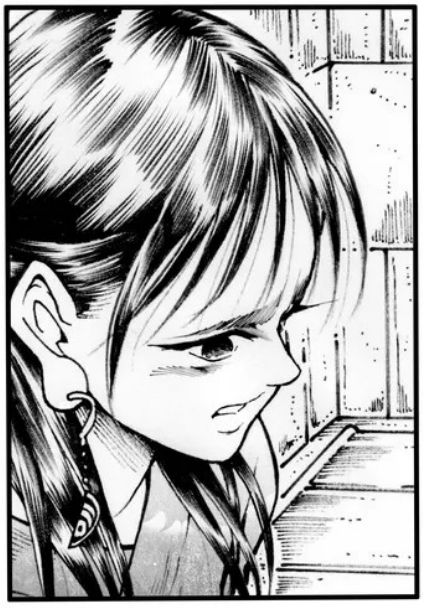



!!
ムイッ!!!!


あぁ……
ハァ
ハーイ

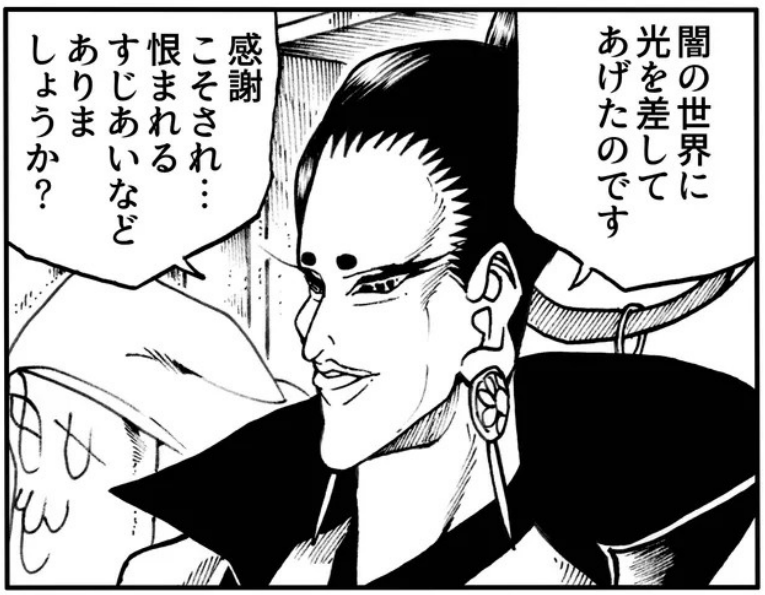

ああ
ツンタン
……？
ああ
見える
見える
よぉお…


ああ
あ…
フラ
フラ



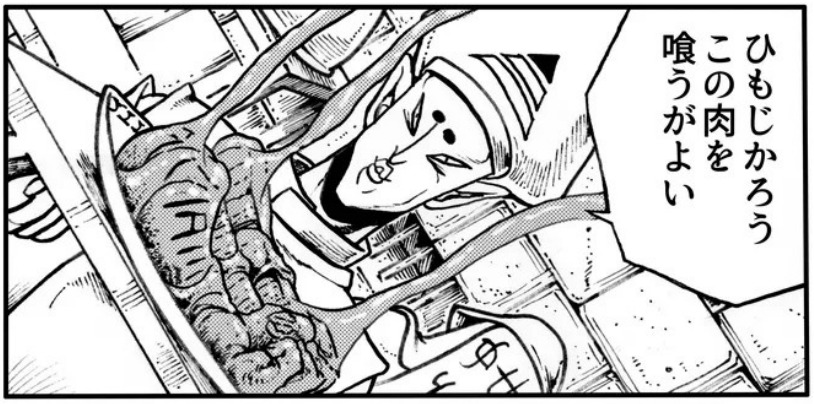



ムイに
なにを…!?

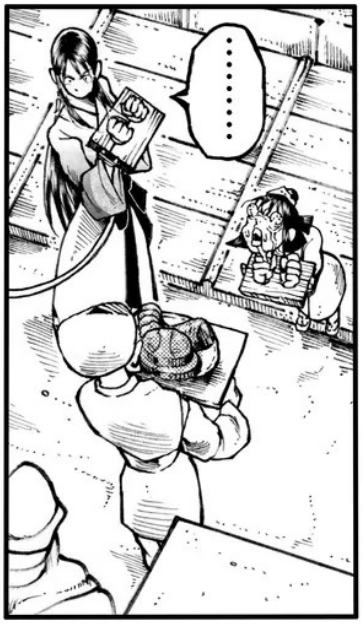

闇の世界に
光を差して
あげたのです
感謝
こそされ…
恨まれる
すじあいなど
ありま
しょうか？


ツンタン……
おなか
すいた
ぁああ……
ツンタン
……
ああぁ……




ひもじかろう
この肉を
喰うがよい




……

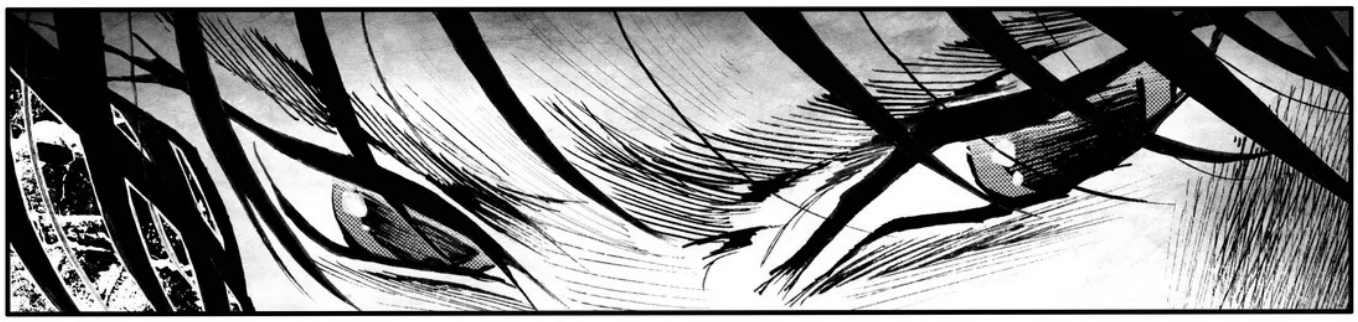

……
その肉は？


…ん？
そちの院子（いんし）に
転がってた肉と
きいてるが……


ポ
なんてことを……!!!!


ああぁぁ……
ムイ
やめなさい!!!
人の痛みが
わからない
のですか…?
……
じん
じん
無礼な
っっっ!!!!
イタい
おでこが
イタイィ!!!!
こんなにも
痛みが
わかる人間を
痛みが
わからぬなど
デタラメ
ぬかし
おってええ!!!!






なんじゃ
その目は…!?
お?お?
お?
なまいき
じゃっ!!!!


…まぁまぁ
グエン様…
ごもっともな
お怒りですが…
どうか
おこころ
鎮(しず)められて
ください

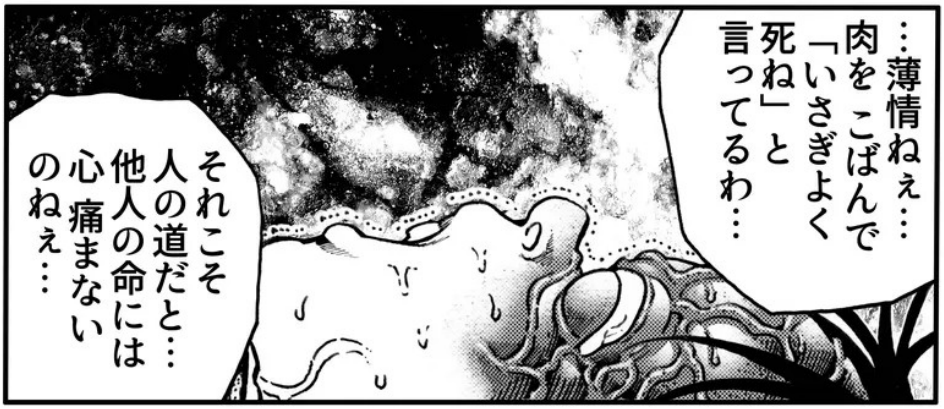

この道理を
わきまえぬ
不調法女(ぶちょうほうおんな)の
たいど…
私が ステキな
『愛』を教えて
さしあげます
ので……

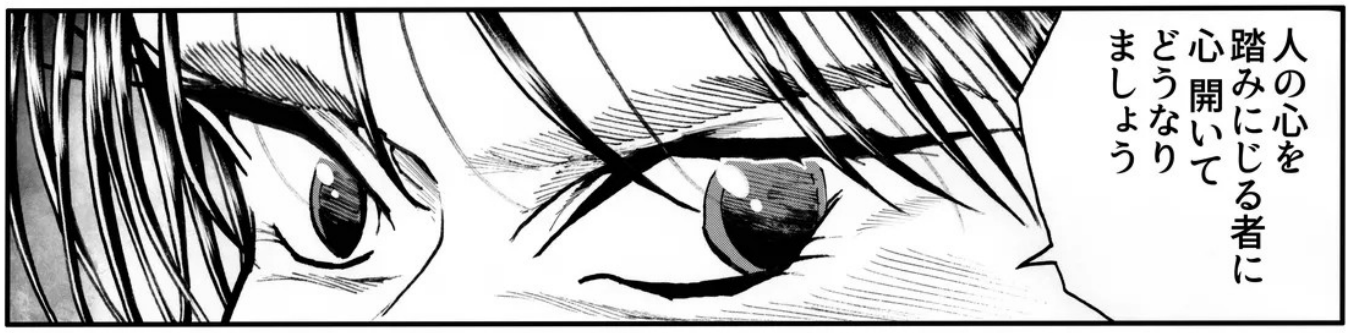

ぬうぅぅ…


……


あぁ……
……
また
見えなく
なってきた
よぉお……
ツンタン…
ああ
ツンタン…
ひもじい
ひもじい
よぉおお…
肉を あたえ
なければ…
また
この子は 光を
失います…
……
光を
奪うのですか?
光を奪う権利が
あなたに
あるのですか?
命の
ともしび
さえ……
……
…なぜ
このような
ひどいことが
できるの
ですか?



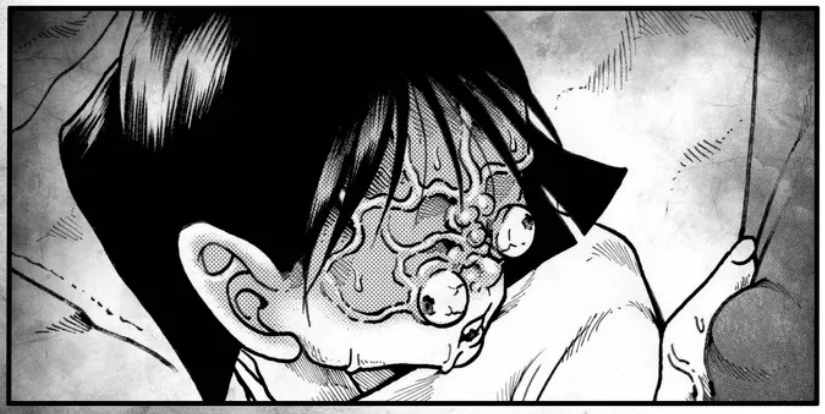

…薄情ねぇ…
肉をこばんで
「いさぎよく
死ね」と
言ってるわ…
それこそ
人の道だと…
他人の命には
心痛まない
のねぇ…


人の心を
踏みにじる者に
心開いて
どうなり
ましょう




ムイ……
自分で
決めなさい


たべたい
でしょう?
たべたい
だけ
たべて
いいのよぉ



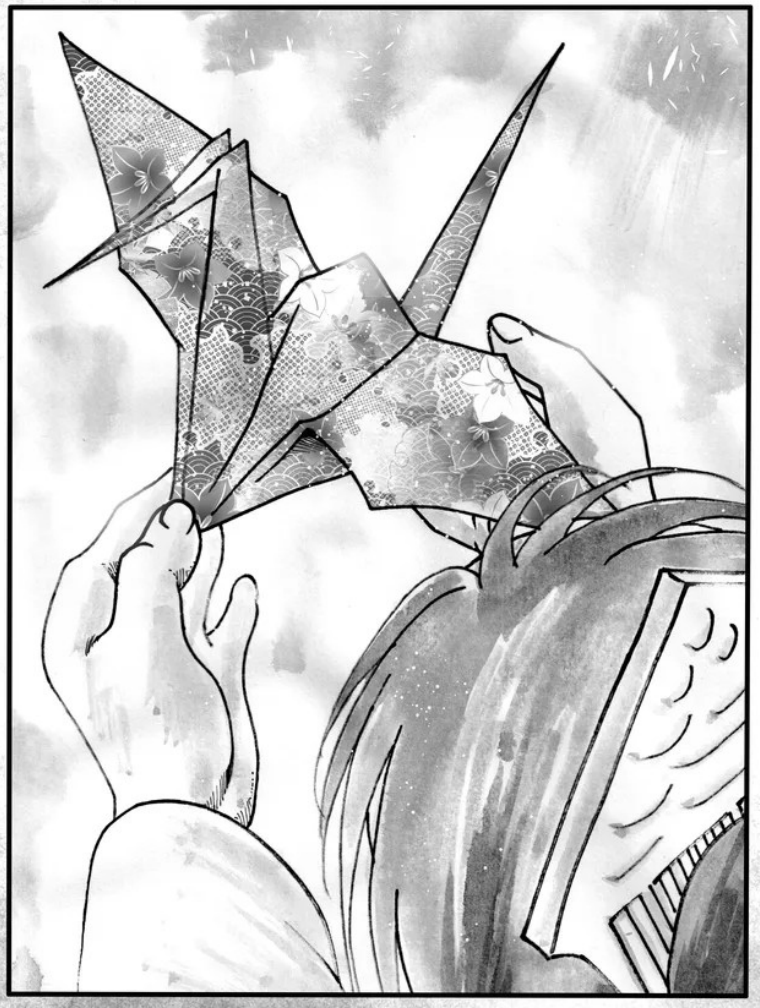





……なぜ
いまだ我々を
囲うのですか？
覚仁之
身の上は
おなじ
ですから
それに…


つくすべき
存在がいること
ひとの
しあわせでは
ないでしょうか？

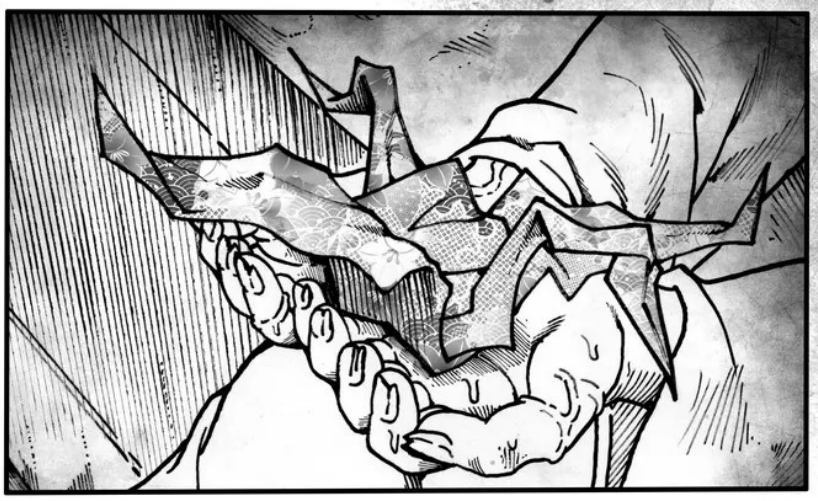





実験
童夢

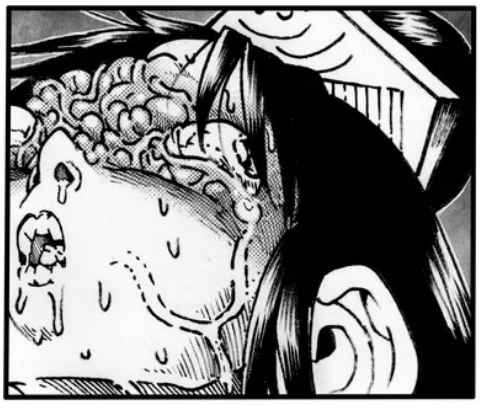




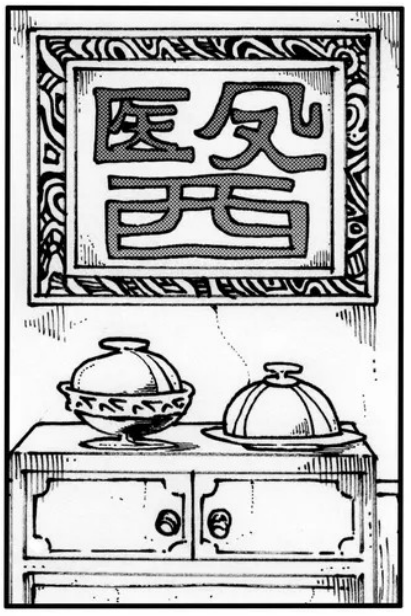





ポロポロ





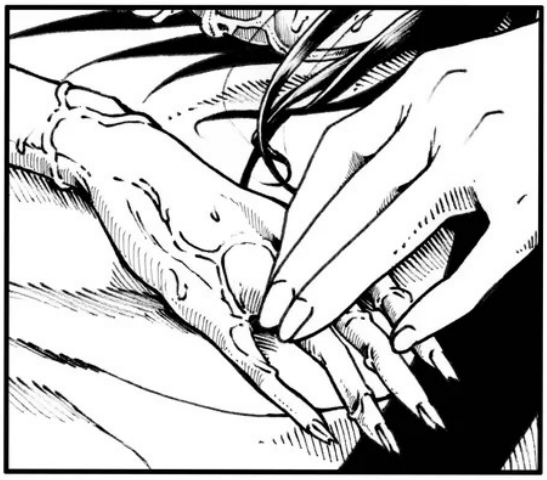

医


ほうほう
そのような……
忌まわしいのう……


ならば
この棹芽(さおめ)を
使ってみれば
ええ
〃本来の自分〃
をとりもどした
者らの
生き血を吸って
どんどん
すばらしく
育っておる
ぞええ


ムチャ


世迷言(よまいごと)を退(の)け
なにがまことか
身をもって
知るであろう
ウネ
ウネ

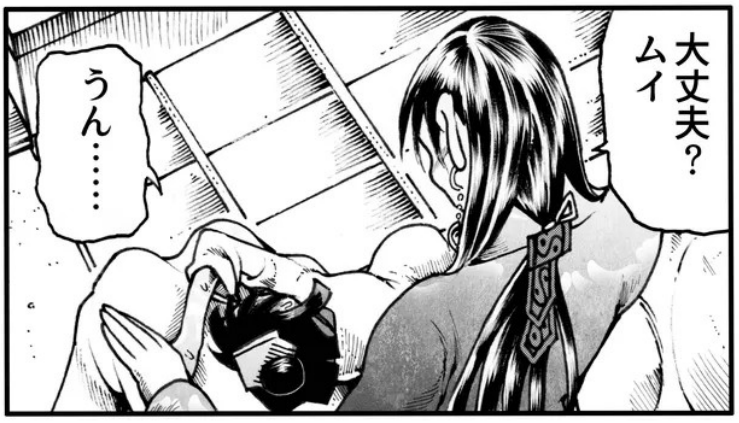



……こんな
短い時間で
みるみる
細く……






……
お父さんは…？


大丈夫？ムイ
うん……


……
……
食べれば毒はまわり……
でも食べなければ……


大丈夫……ちゃんと院で手当てをしたわ…
…そう…


キィィィィィ




与えられた光を奪い…
その上命さえも奪おうだなんて…
…アナタは神にでもなったつもりかしら？


わたしは覚悟をもってこの子を救います…
わたしの心にちかってこの子の命と魂を救ってみせましょう…

……

……あなたのくちぶりはとても信用できるものとは思えません…

……

……そう

それは〝悪は善を憎む〟というはなしではないかしら？

……ああ可哀想に

こんな細い腕になって…

今まで失ったぶん…

とりもどしましょう…

とりもどしていきましょう…

それこそ正しい人生のあり方なのですから…

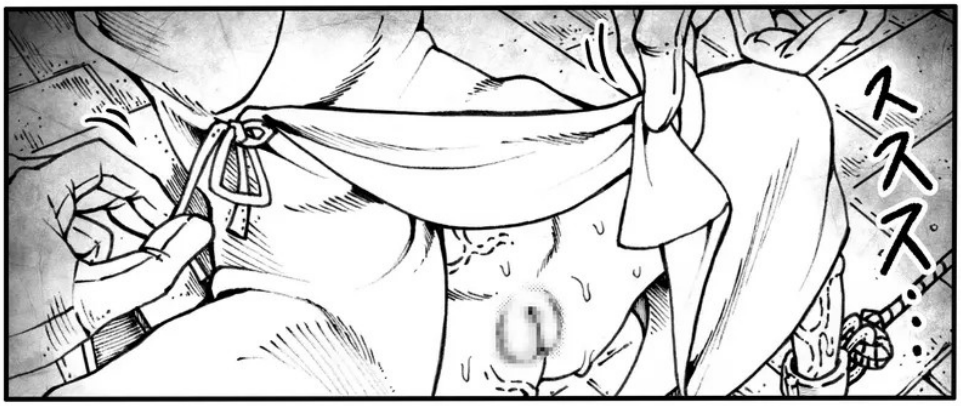
どこに…？

このままでよいと？

……

ガチャン


九鬼

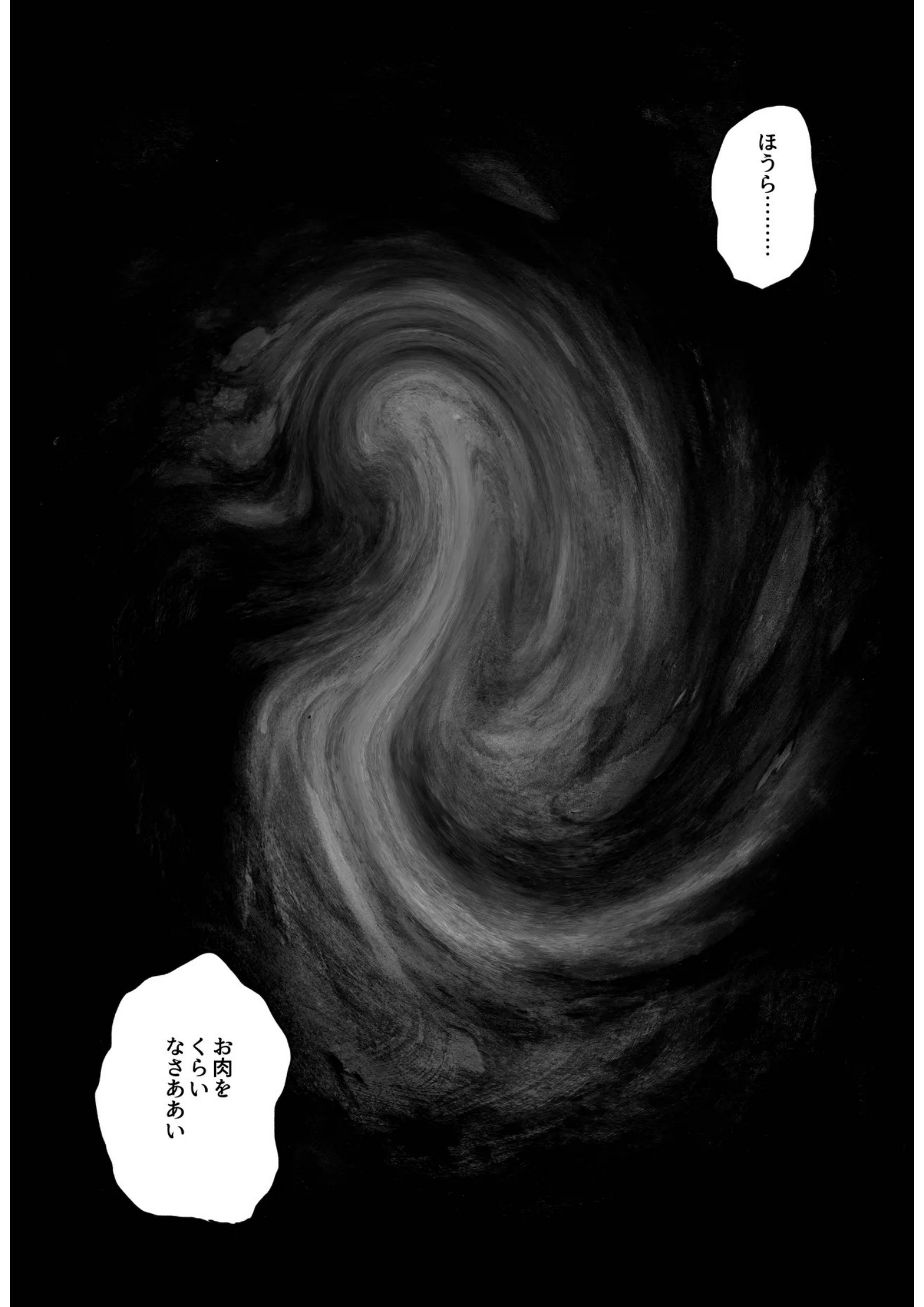

スス…


え……
ええ……
ほねばって
あばらも
ういて…


うしなったぶんを
とりもどす
ばかりではなく…
むしろ
ステキな
おくりもの
をムイちゃんに
さしあげよう
とおもって…


メシが
まずくなる
ような
おんな
なんか
わすれてぇ
……




ほうら……
お肉を
くらい
なさあああい


しゃぶしゃぶ

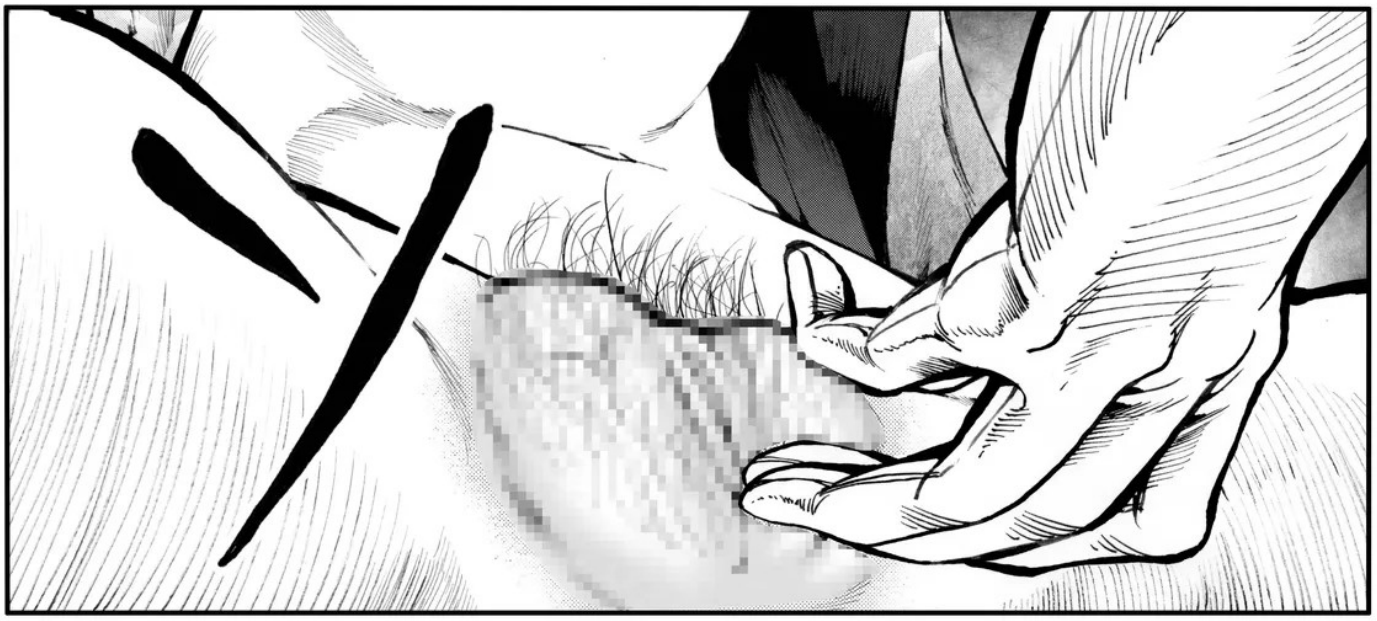

ヒヒヒヒヒヒヒヒヒヒ


……そして
あの女の方もねえ



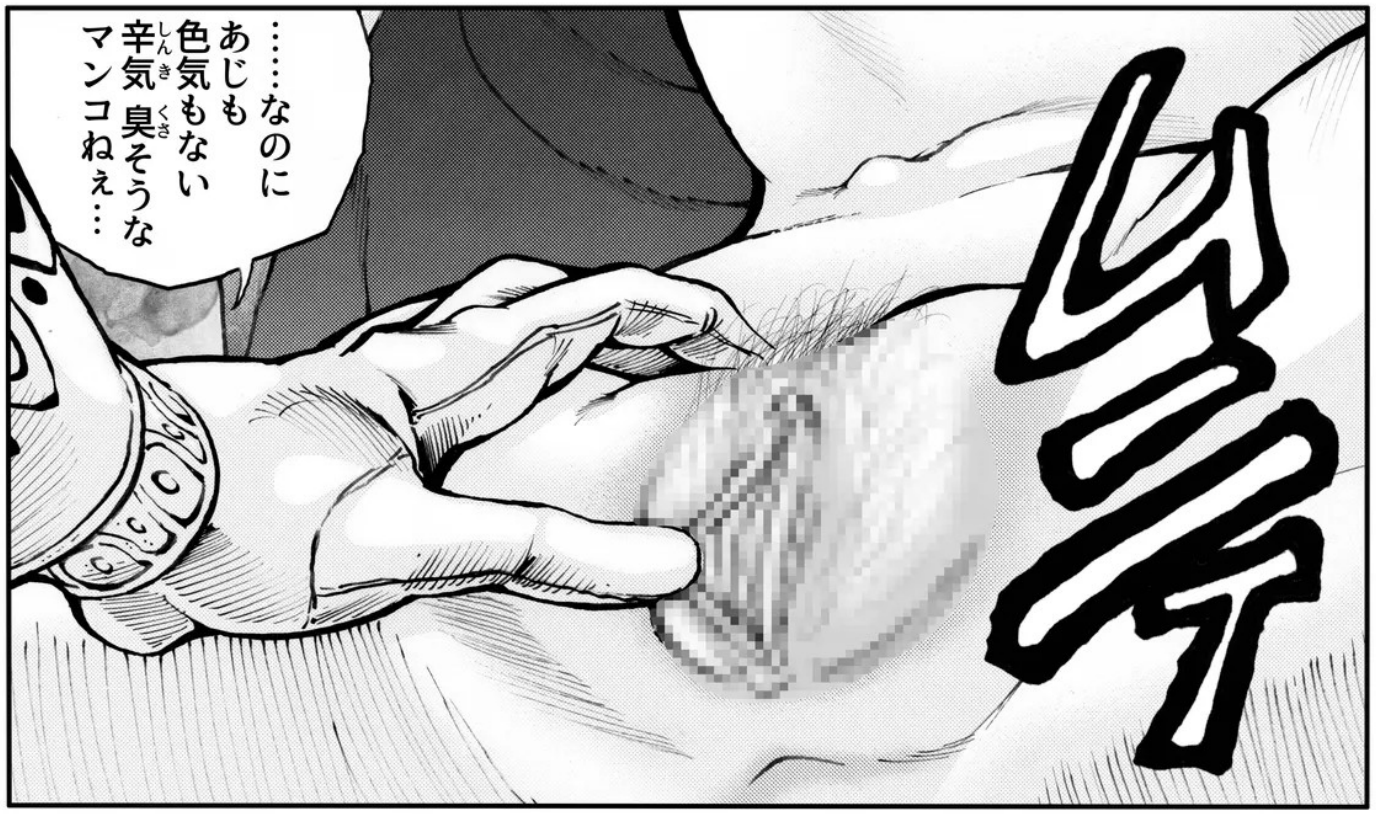



スルスル

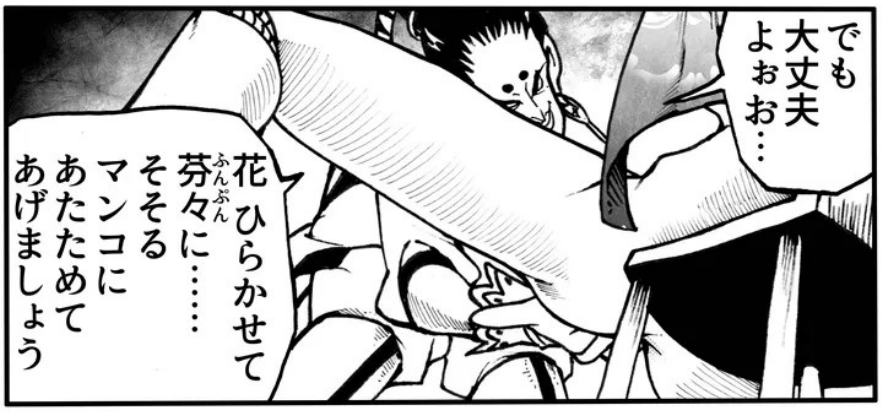




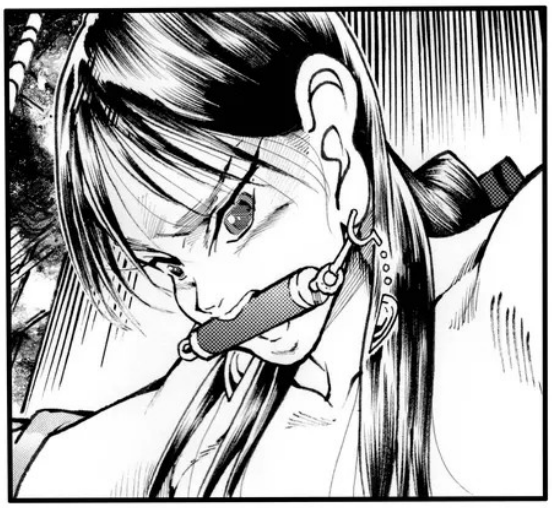

……あら？
もっとジタバタ
すると思ったら…
素直なのねぇ…
こう見えて
とんだ好きもの
なのかしら？

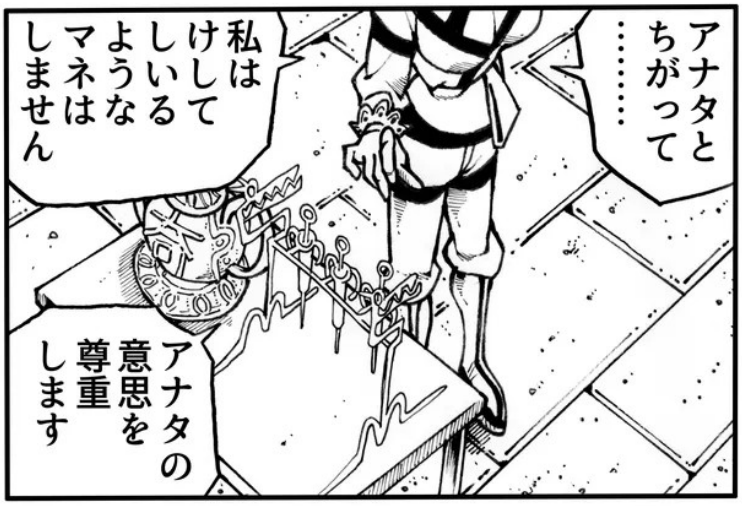

……なのに
あじも
色気もない
辛気臭そうな
マンコねぇ…



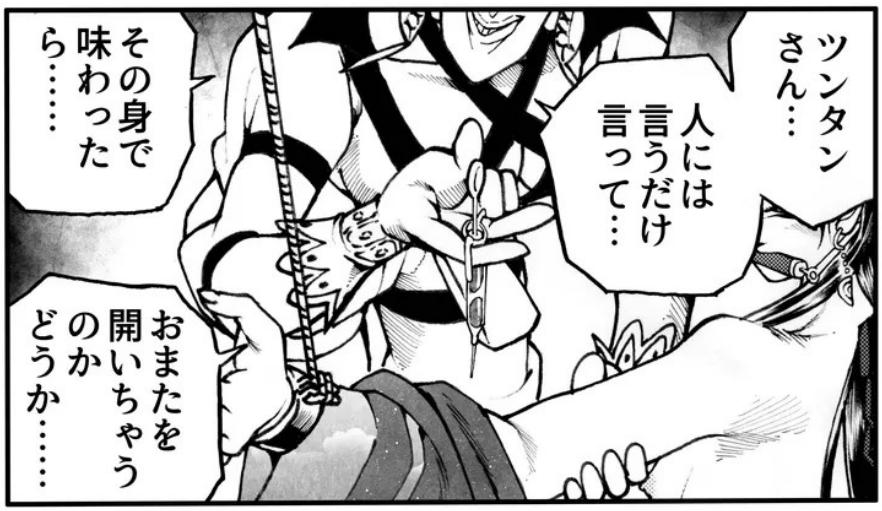

でも
大丈夫
よぉお…
花ひらかせて
芬々(ふんぷん)に……
そそる
マンコに
あたためて
あげましょう

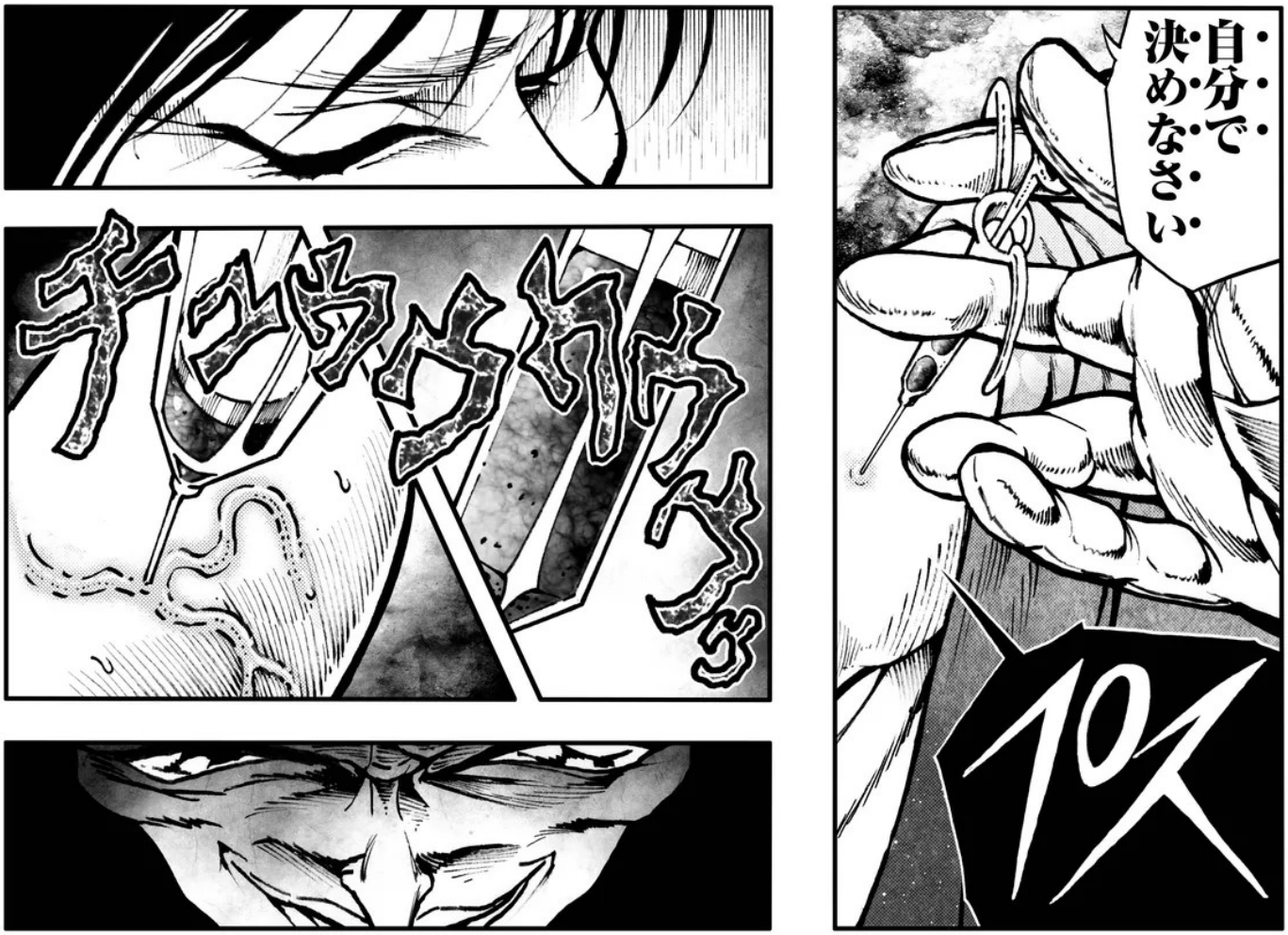

ムイちゃんに
アナタは
自分の正しさを
押しつける
ばかりでした
けれど……
私なんかは
ムイちゃんに…
ステキな
おくりものを
さしあげ
ましたよう……

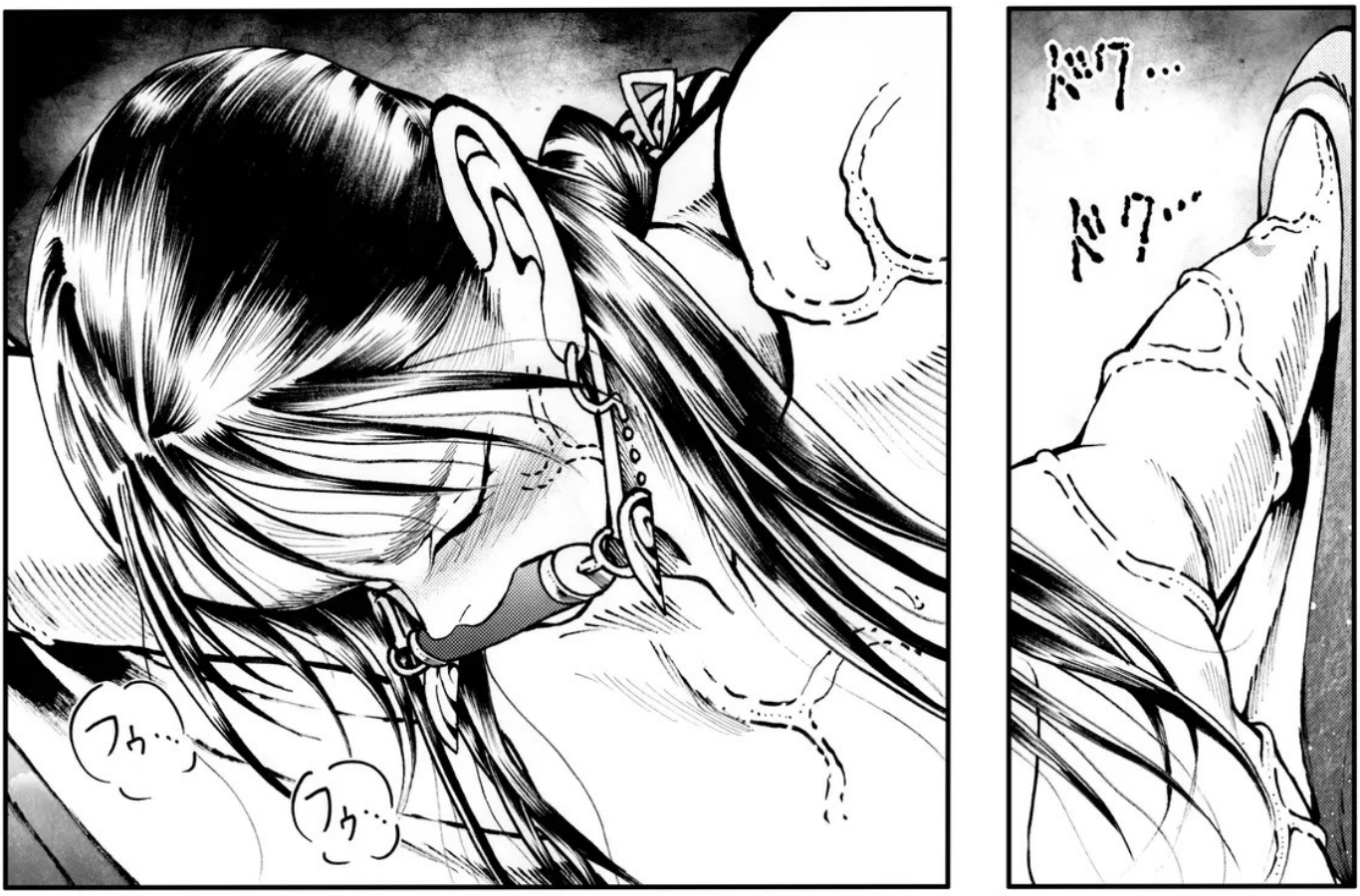



アナタと
ちがって
……
私は
けして
しいる
ような
マネは
しません
アナタの
意思を
尊重
します

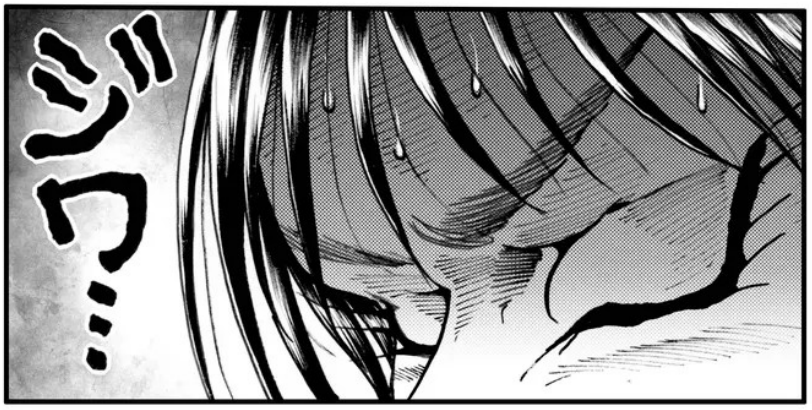

私は ただ
あたえるだけ
ステキなものを
あたえるだけ


ツンタン
さん…
人には
言うだけ
言って…
その身で
味わったら……
おまたを
開いちゃう
のか
どうか……


自分で決めなさい
10
ナニヲカンガエテイル


ドク…
ドク…
フゥ…
フゥ…

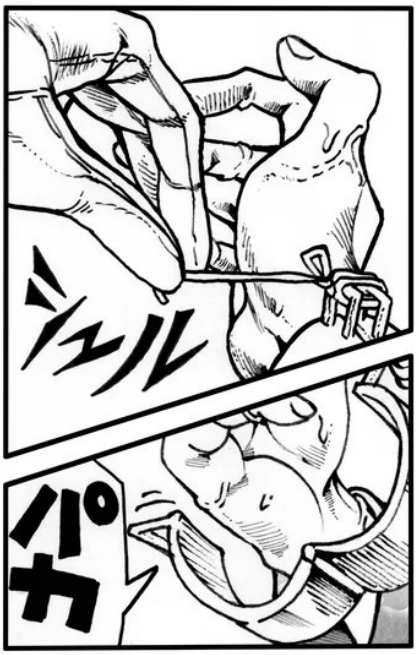

中毒にしてあげるわねぇ
ええ
……きもちいいでしょう


ジワ…


ヒヒヒヒ
オマンコさわりたいでしょう？




ハロ〜ン


シュル
パカ



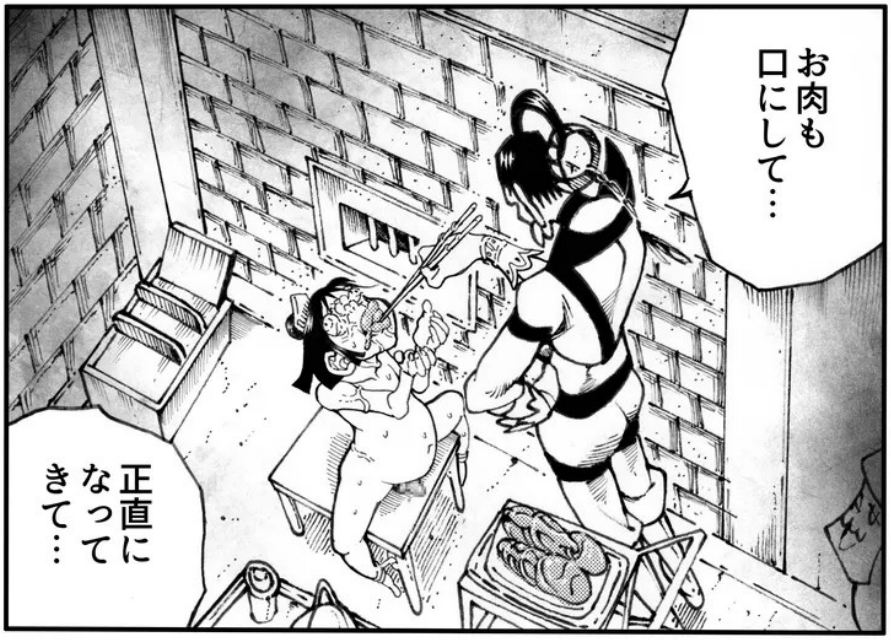

……へぇ
ふぅ
ふぅ
……グエン様からうかがっております
くちさきばかりでひとをまどわし…自らは清水(きよみず)のなか潔癖でありたいなど……
どこまであさましくみにくい心の持ち主なのか……

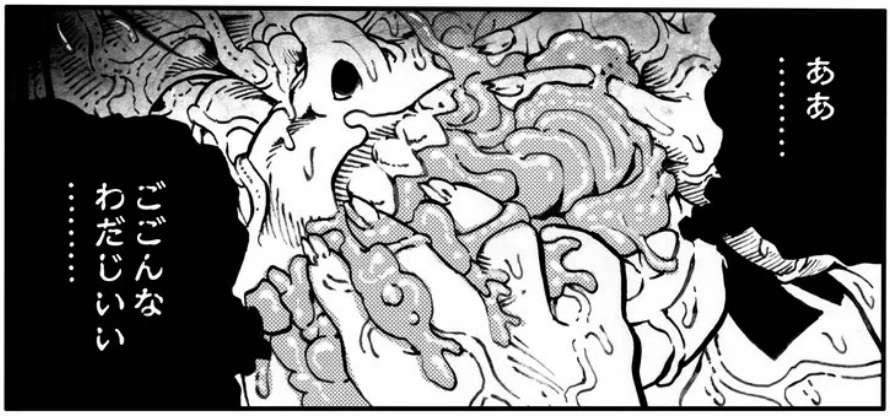

おぞましい!!!!

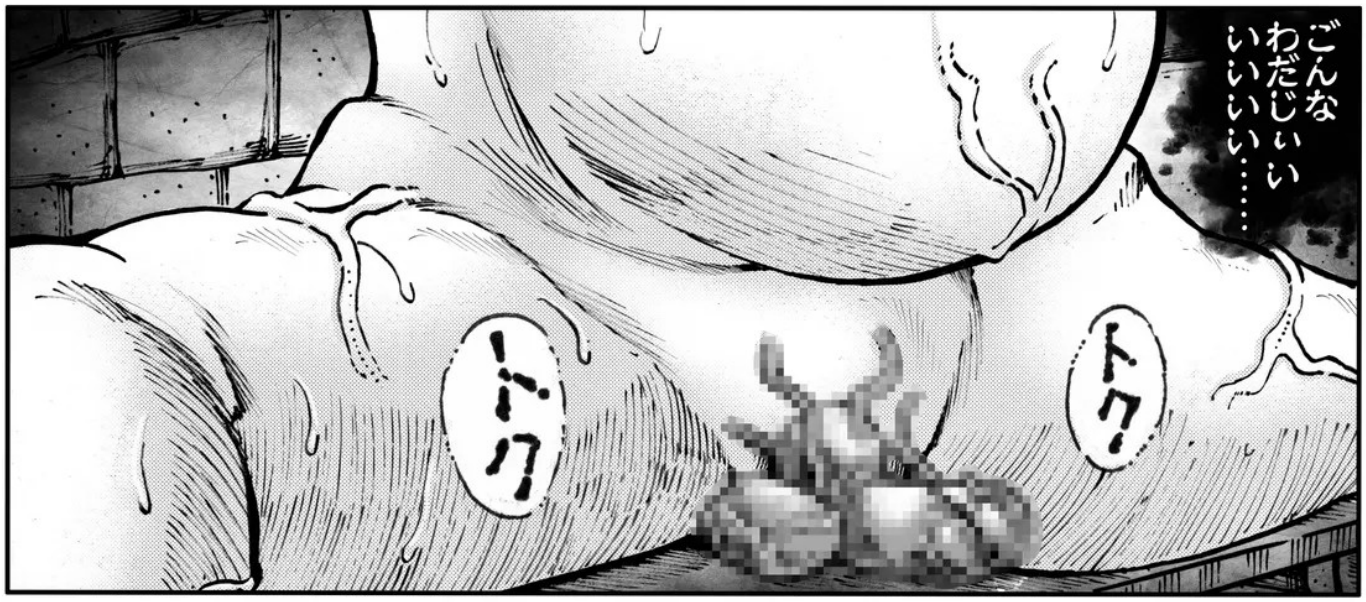

イダヌミさん……
あなたの〝無償の愛〟をもって人を導かんとする姿勢に 共鳴いたしました……


グエン様の信任を受け夢希愛房(むきちかぼう)を預かる身として助力は惜しみませんことよ!!!!

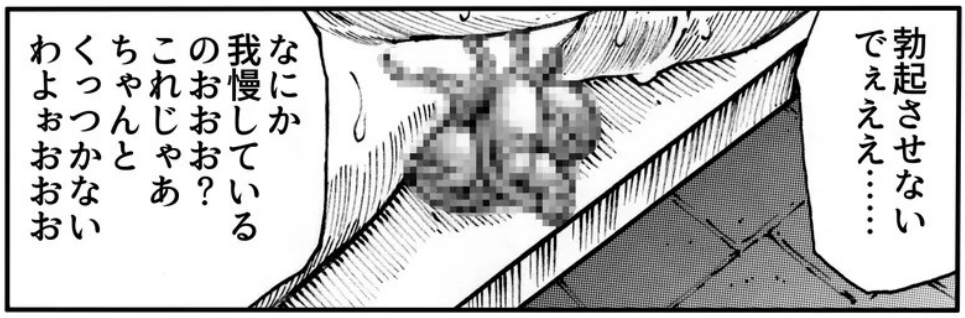

元鬼門


お肉も口にして…
正直になってきて…

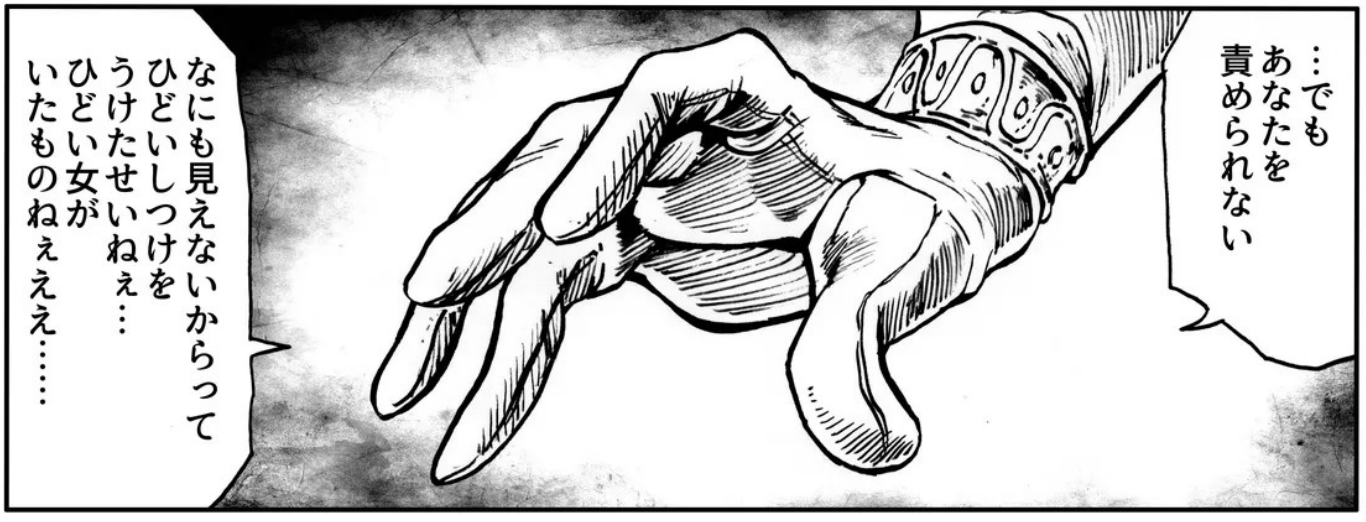

ああ……
ごごんなわだじいい……


ごんな
わだじいい
いいいい……
トク
トク


でも…


勃起させない
でぇえぇ……
なにか
我慢している
のおおお？
これじゃあ
ちゃんと
くっつかない
わよぉおおお


なにも
知らないくせに
これがよくない
あれがよくない
などと……
それは不当な
差別に
まちがいない
でしょう……

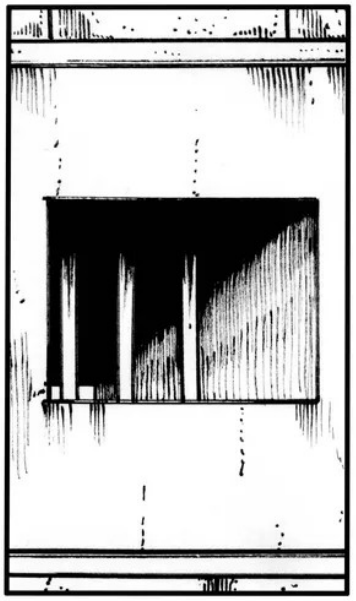

…でも
あなたを
責められない
なにも見えないからって
ひどいしつけを
うけたせいねぇ…
ひどい女が
いたものねぇえぇ……


ムクムク


私が洗脳をといてぇえええ
さわさわ
正しい道をしめして導いてあげるわああ


い……
はぁ
はぁ
いやあああ……


なにがいやなのぉお？
いっそその『元凶』を見せて克服させてあげましょおおかあああああ？

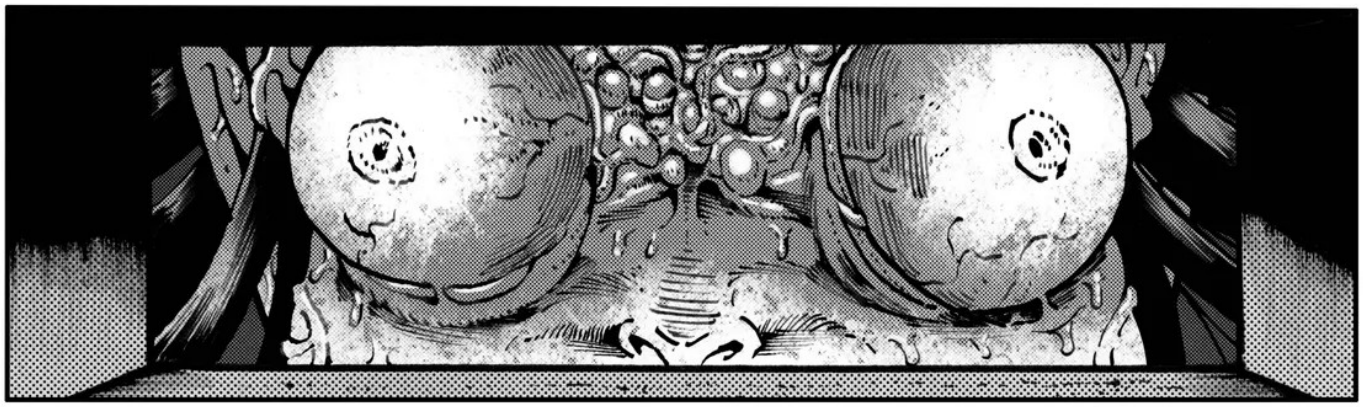


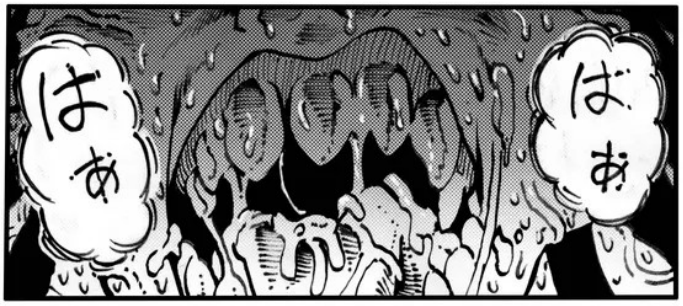

ほおらごらんなさぁぁい




!!

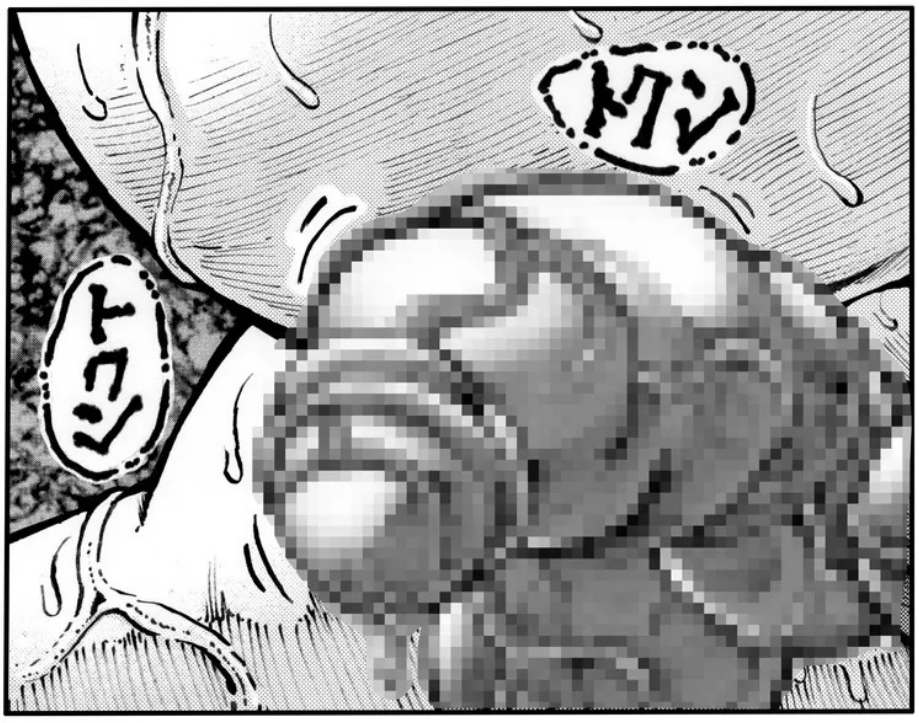

…さわった
そばから
腰を
くねらせてぇ
こんな
濡れそぼってぇ
もうこんな
淫乱な子
はじめて
だわあああ
クリクリ
ハァ
ハァ



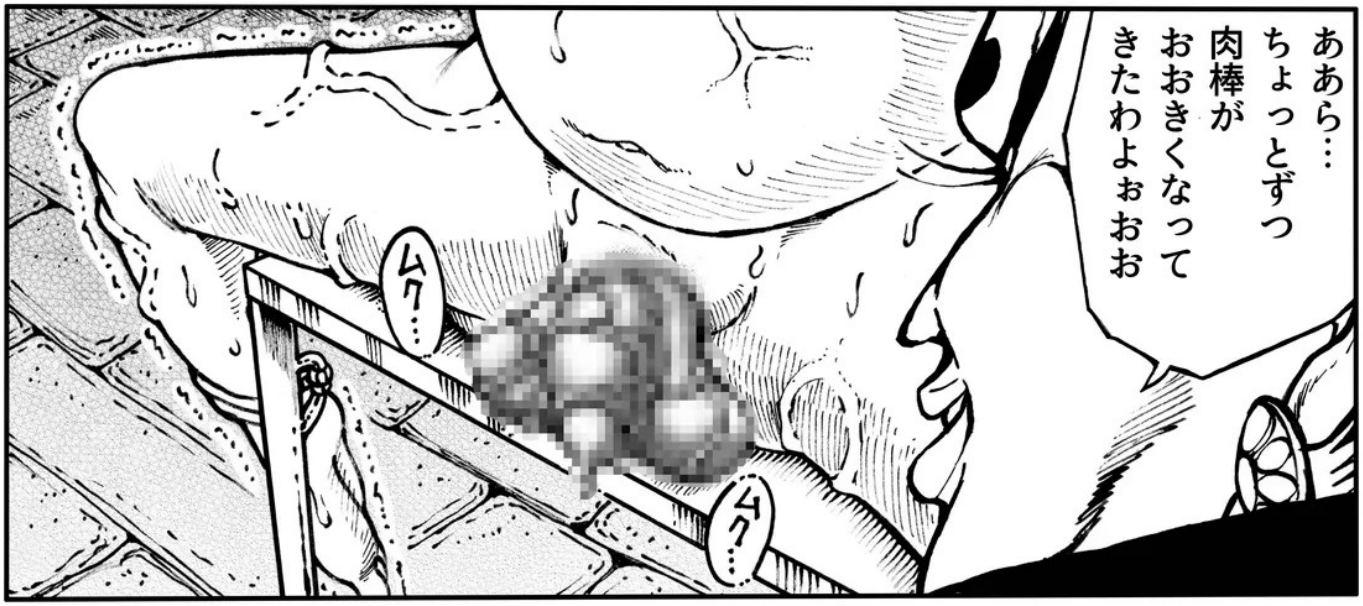

ばぁ
はぁ


はぁ
はぁ

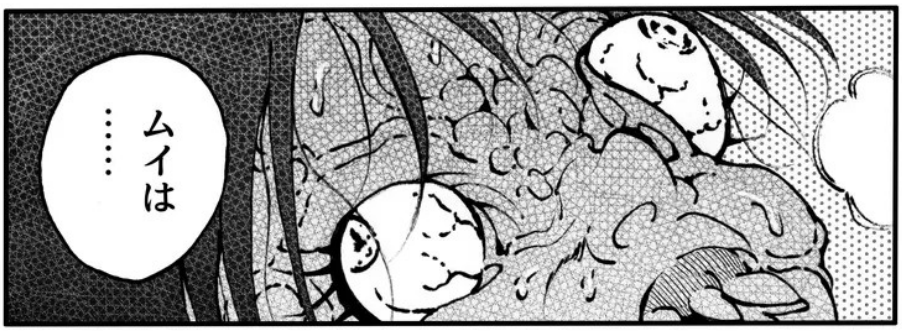

人に禁欲を強いておきながら自分は肉欲におぼれちゃってぇ…
みっともないわよねぇ……

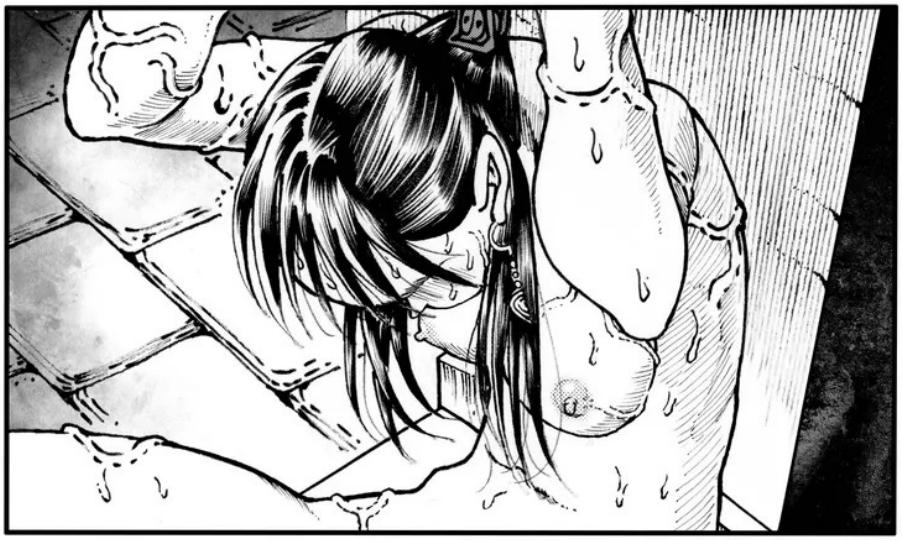

ドクン
ドクン


ぁあ…
……
ぁぁあ
……


ああら…
ちょっとずつ
肉棒が
おおきくなって
きたわよぉおお
ムク…
ムク…

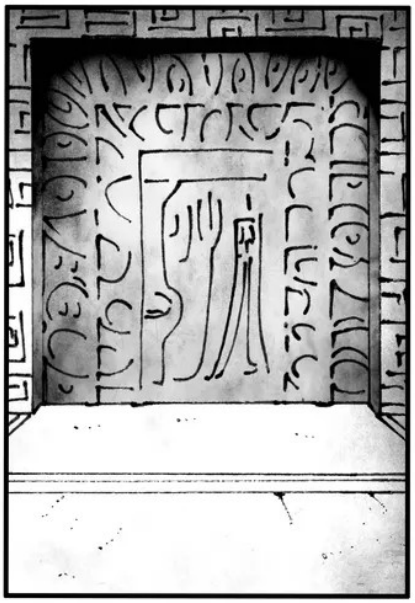

そうよ
どんどん
おおきく
なさああい
そうするほどに
どんどん
本当の
あなたのものに
なっていく
のよぉお

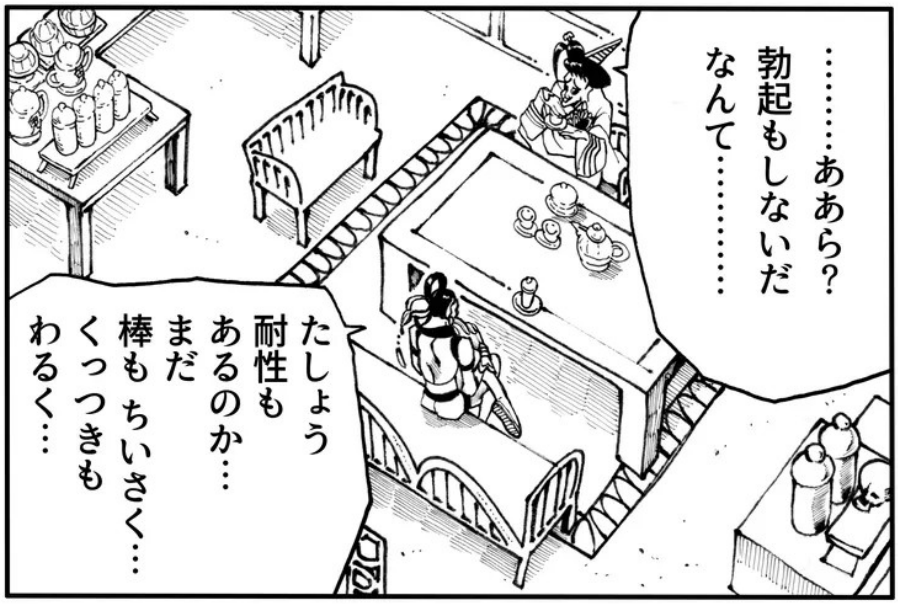

ムイは
……




はあ
はあ


なにも欠けていません…
ムイは……私にとって十分なんです…
おこがましいっ!!!!それがおこがましいのですっ!!!!
あなたの好物をみんながよろこぶなどとうぬぼれないでぇえええ!!!!
……
…しぼんじゃったわぁ……




……ああら？
勃起もしないだ
なんて……
たしょう
耐性も
あるのか…
まだ
棒も ちいさく…
くっつきも
わるく…


それでも
むりやりでも
勃起させれば
ちゃんと
くっつく
でしょうよ
でしょう
が……


手ぬるさは
侮られるだけ
もう〝汁〟でも
打ちましょうか？


それも
よいで
しょうが…
……こっち
持ちだろが
ババア…


しかし…いっそ…
もっと……
ツンタン……
あの者の
誤った考えを
へし折って
あげたく存じます

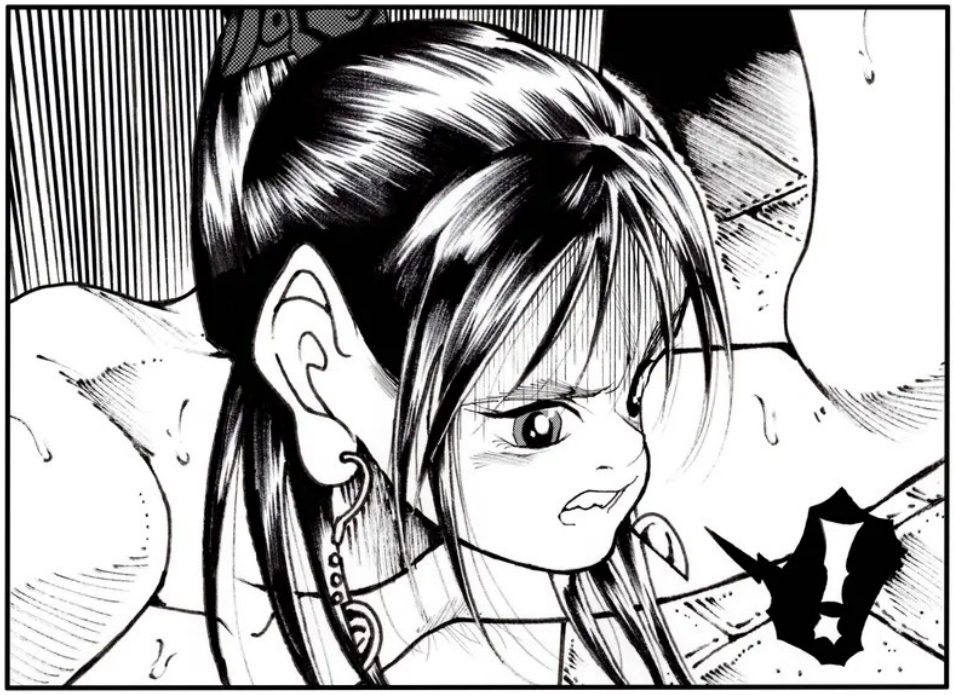

ほう
…？

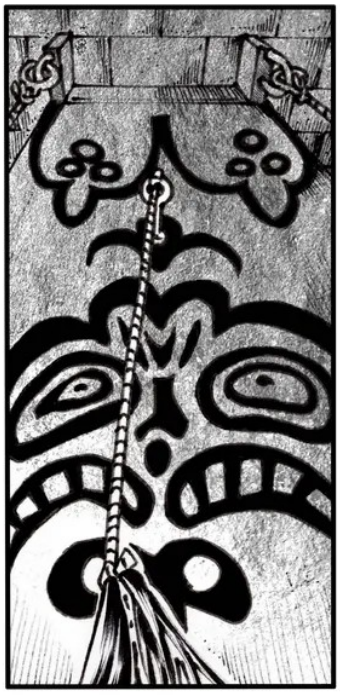
いっそ
口先だけの あの女に…
あの女
自身に
味わわせて…
どれだけ じぶんが
無責任で
あやまったことを
強いていたのか
おもい知らせてこそ
私の
完全勝利があると
確信するのです…

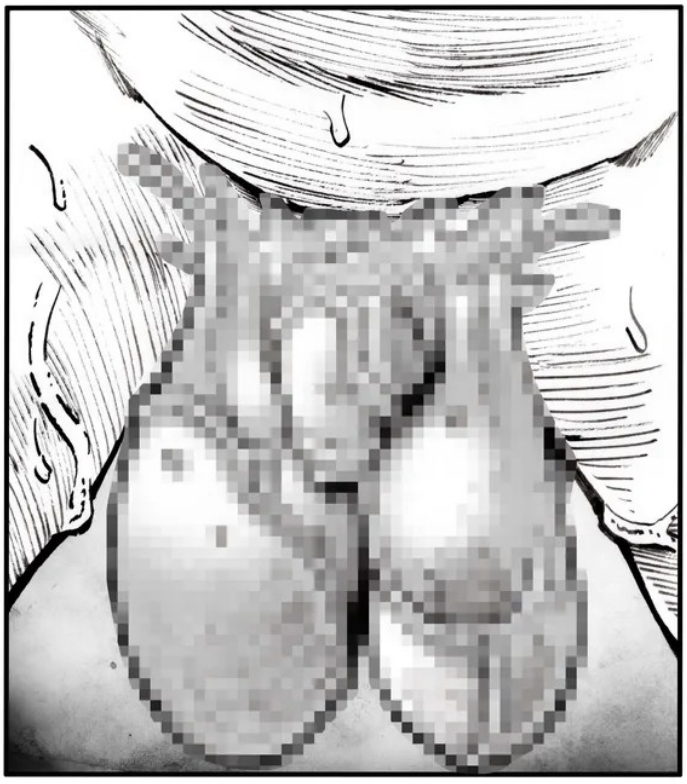
飢えてるのに
食わせず
じぶんの美徳を
おしつけて
死を求めるなど
このような
悪辣な根性を
ゆるせましょうか?
まずは
その身を以て
味わわせる
べきなのです……

まだ
間に
あいます…
かえって…
精通
どころか…
勃起もせず…
まだ
しっかりと
繋がっていない
からこそ……

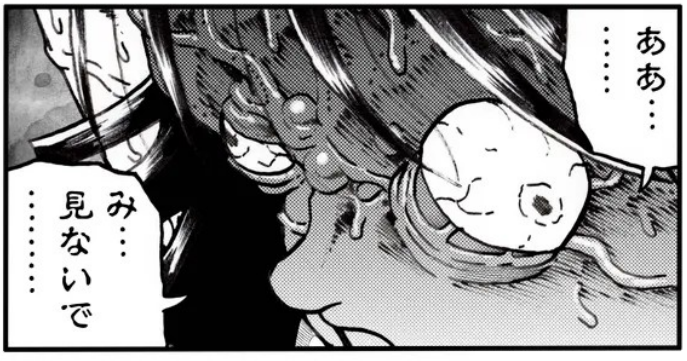
……ああ
そういうこと……
……
できるかしら?
おそらく……







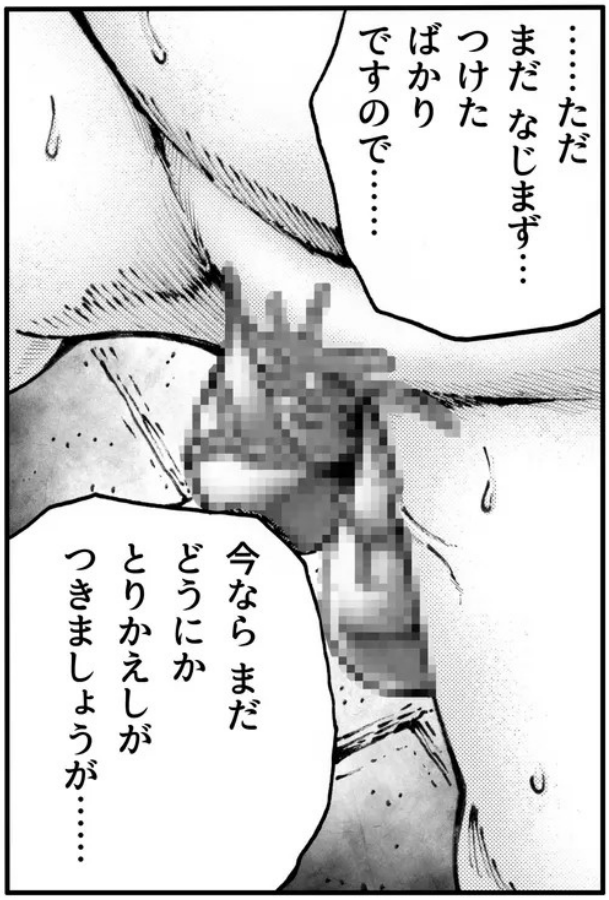



ああ……
み…見ないで……


欠けてるものを
おぎなうだけでは
真の人生は
とり戻せない…
だから
ムイちゃんに
至上の幸福
をさしあげた
のです……


…こんなものが
幸福ですって？
人を
このような姿に
いたらしめて
これが
幸福ですって…!!


人は
人以上を
望むのですよ


……ただ
まだ なじまず…
つけた
ばかり
ですので……
今なら まだ
どうにか
とりかえしが
つきましょうが……

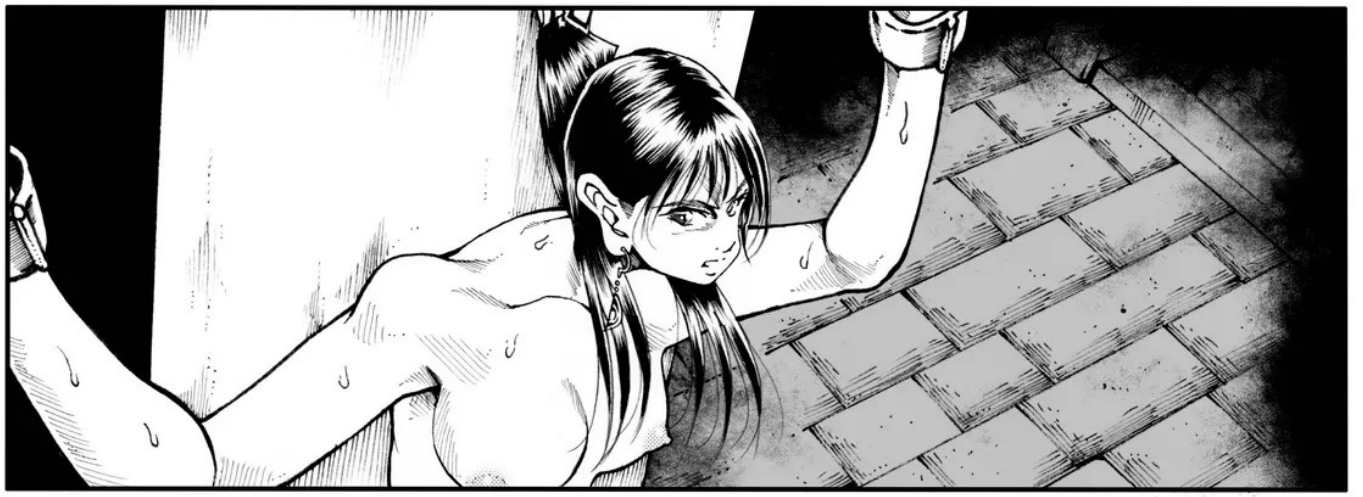



しかし
この怪肉棒(かいにくぼう)も
ひきとり手が
なければ
台なしに
なってしまう…
なんて
もったいない…
しかし 手は
あります……


かわりに
だれかが
ひき受けて
くれれば…

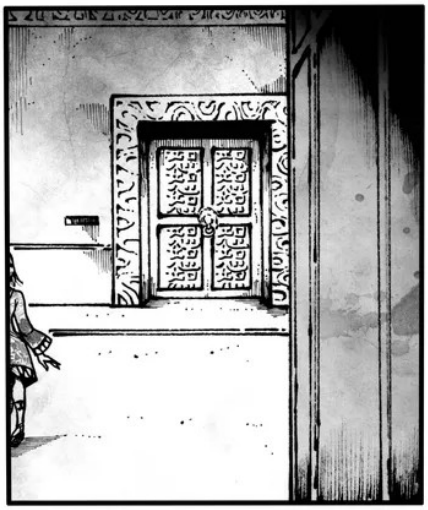

アナタが
この怪肉棒の
宿主(しゅくしゅ)になって
くれるという
のであれば…
人にはガマンを
させて 自分は
無縁で
ありたいと?


すっかり
怪肉棒さえ
あずかって
もらえれば 院に
戻ってもいいわ
あとは
アナタの意思の
問題だけれども
……

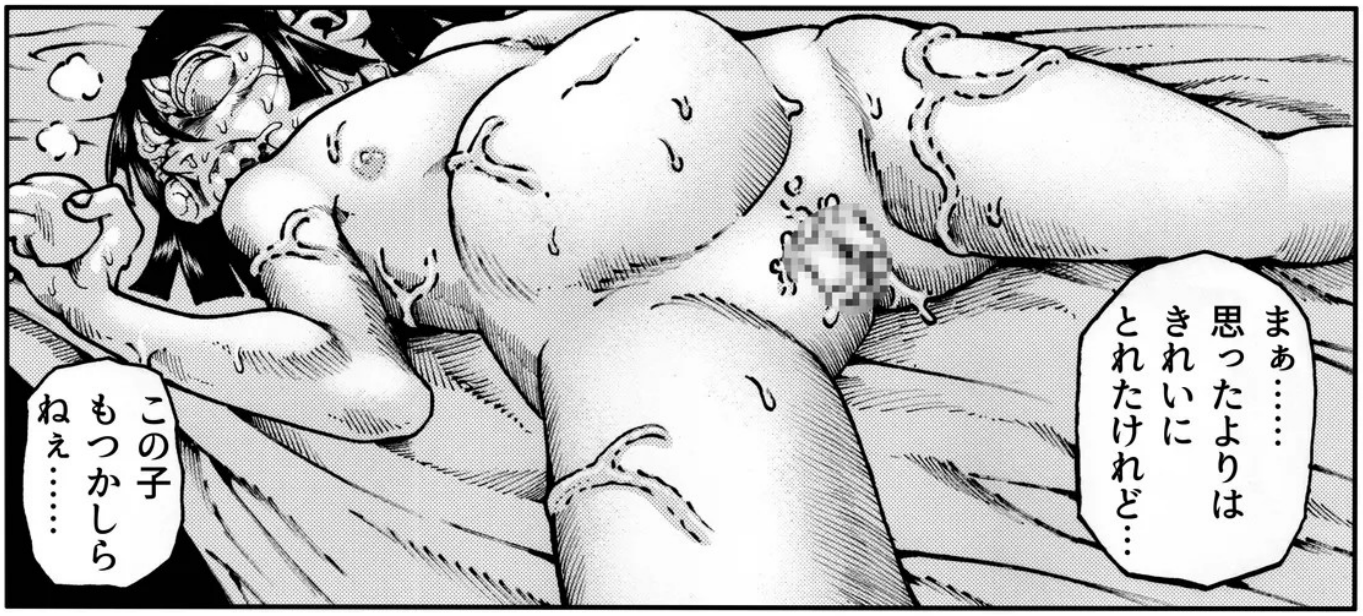



はぁ
はぁ


はあ
はあ
はあ
ヒク
ヒク



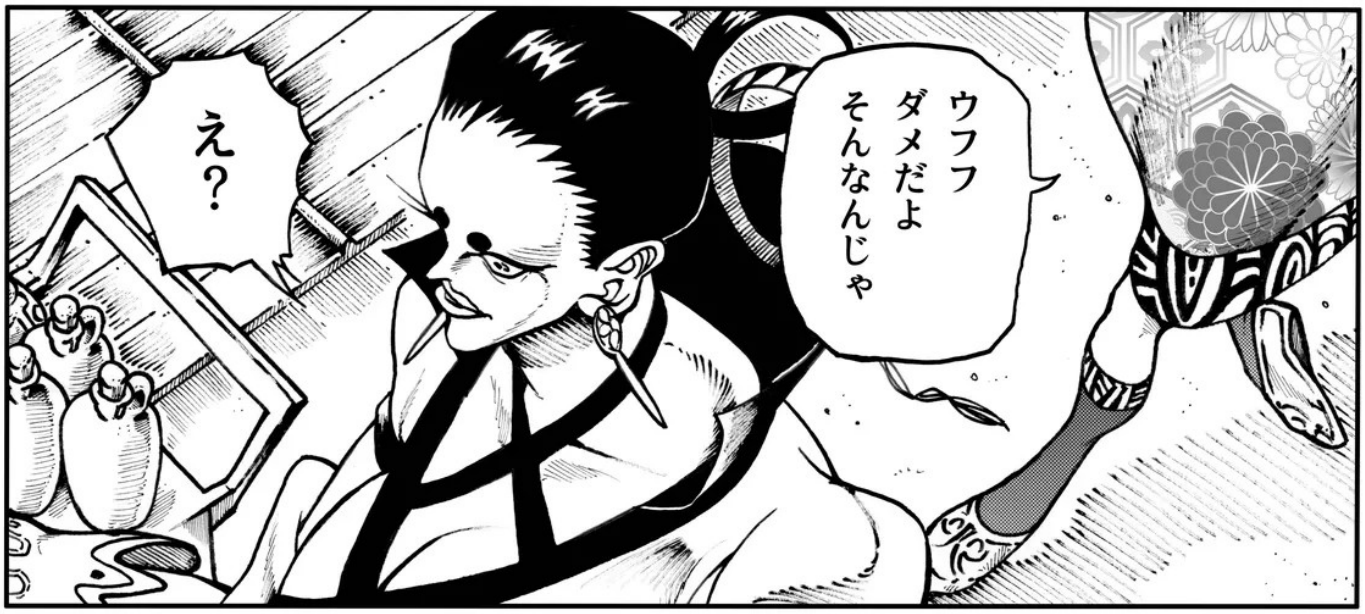

――なんて…
ちぎったあと
壺に入れて
おけば
いいだけ
なんだけど
ねぇ…


まぁ……
思ったよりは
きれいに
とれたけれど…
この子
もつかしら
ねぇ……


はあ
はあ
はあ


棹芽(さおめ)のあとに
肉を補(おぎな)うのも
もったいない
わよねぇ…


……まぁ
死肉になっても
使い道はつきない
けれど……

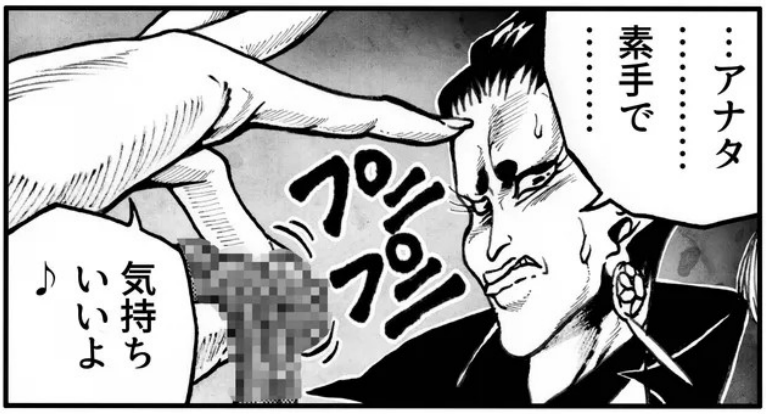

ウフフ
ダメだよ
そんなんじゃ
え？


せっかく
くっついたのを
とったりしたら
もぉ
死んじゃうよ？

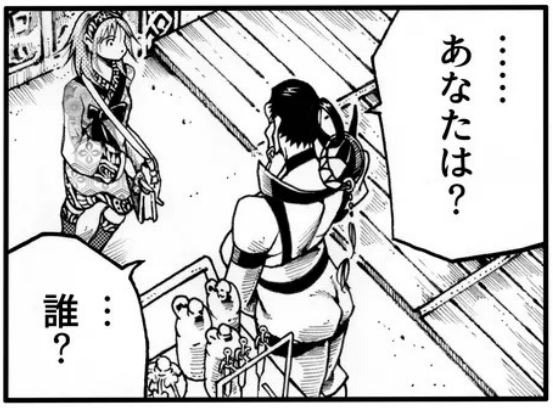

こっちも
いい棹芽(さおめ)を
持ってる
んだ
むん！
負けないよ!!!!
……


まっ
どっちも
あっていい
じゃない？
……


音ひとつ
なく……
それに
……


…アナタ
……
素手で
……
プニプニ
気持ち
いいよ
♪


ベイビに
きいてさ
面白そうなこと
やってるなって


……
あなたは？
…
誰？

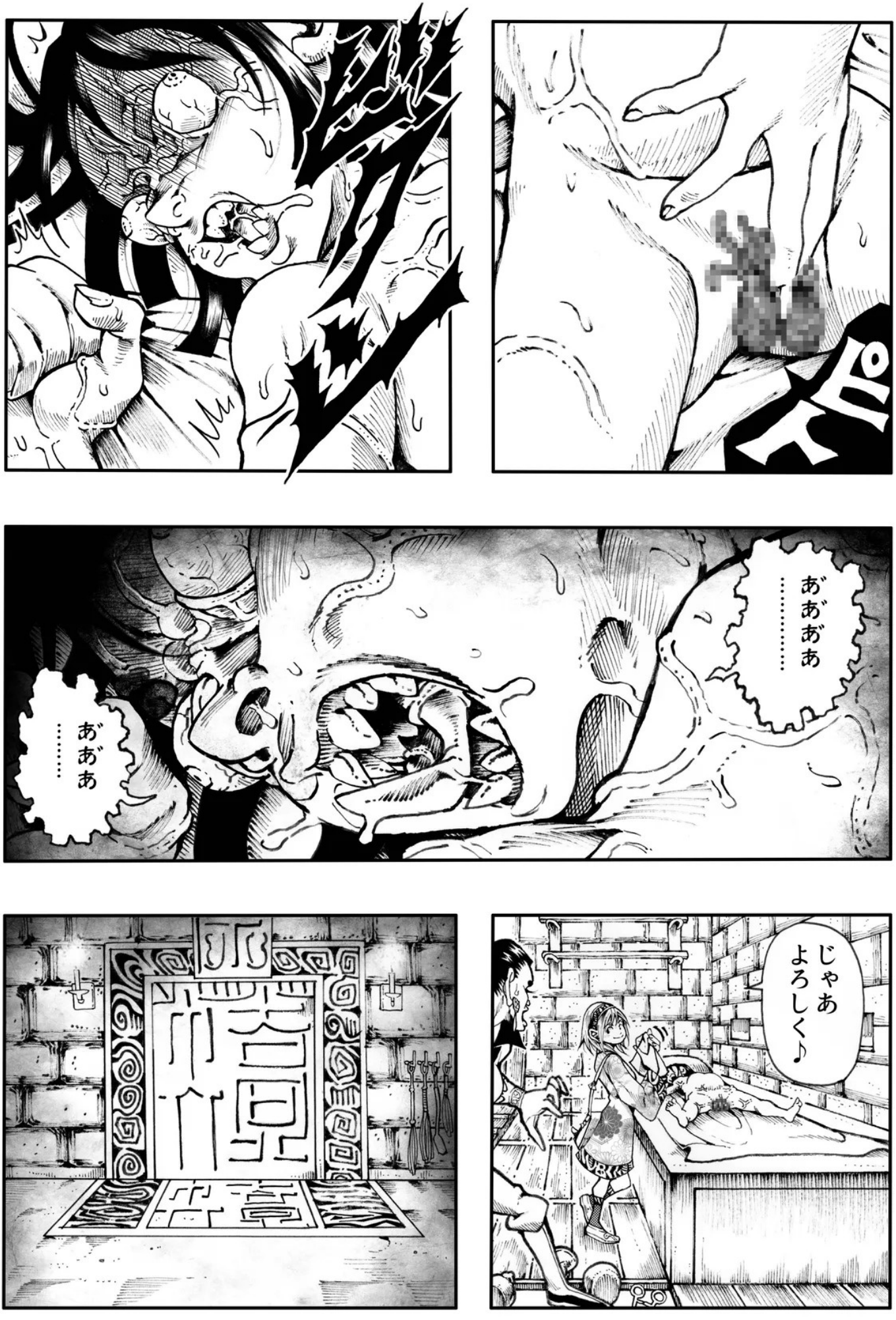

シャオ

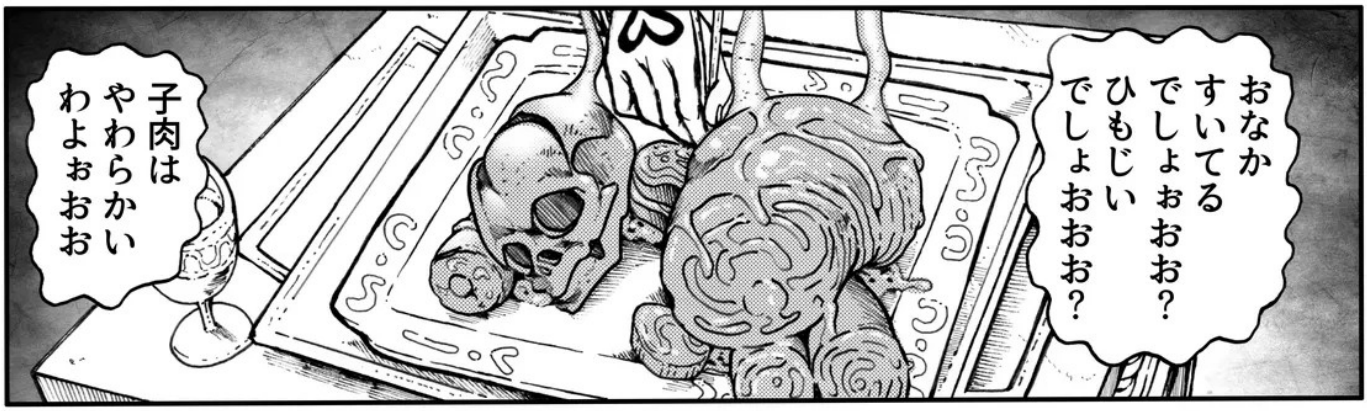



ガバ


きみには
興味ないさ
やってる
あそびに
興味が
あるだけ

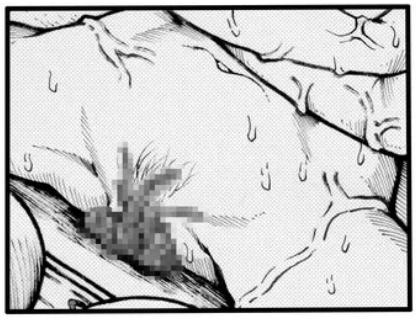

ウフフ
加えてよ


ズボッ
あぁぁぁあ……
あぁあ……
じゃあよろしく♪

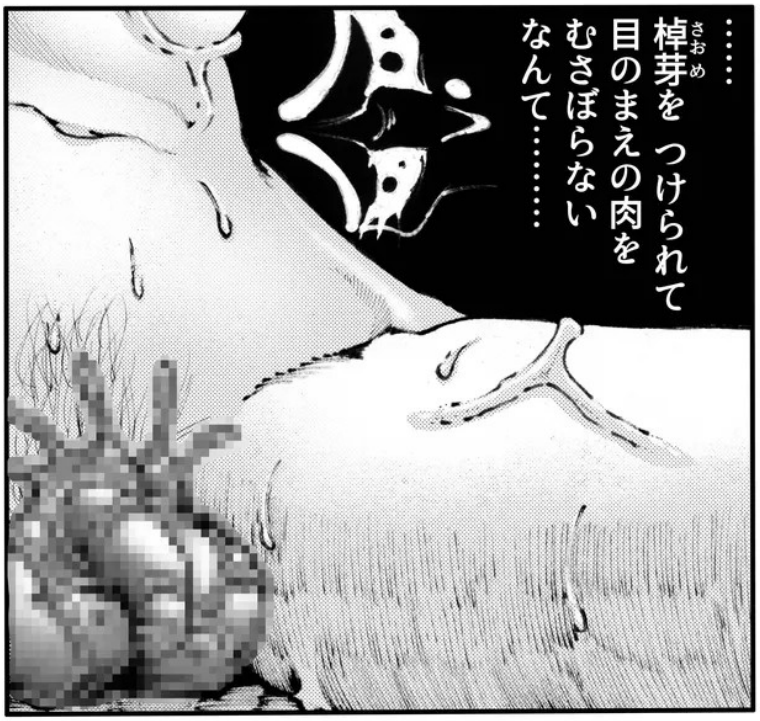

おなか
すいてる
でしょぉおお？
ひもじい
でしょおおお？
子肉は
やわらかい
わよぉおお


いいのよぉおお
あさましく
たべてぇえええ
いつわりの
自分をすてて
本当の自分を
さらけ出すことが
大事なんだからあ

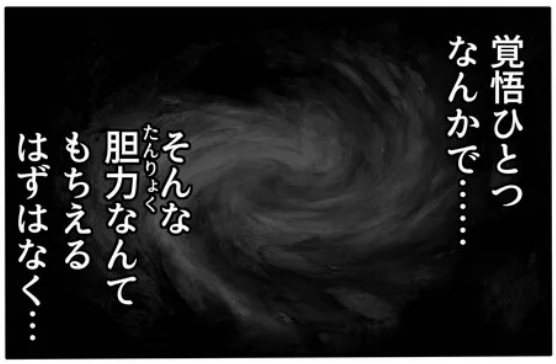

……





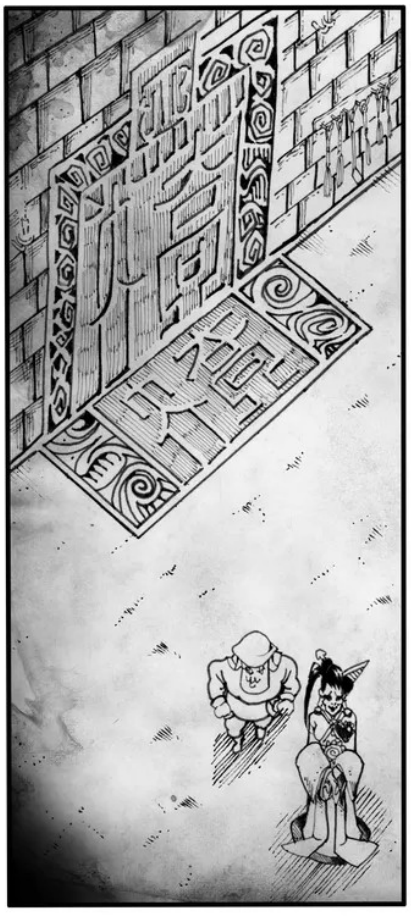

……
棹芽を つけられて
目のまえの肉を
むさぼらない
なんて……

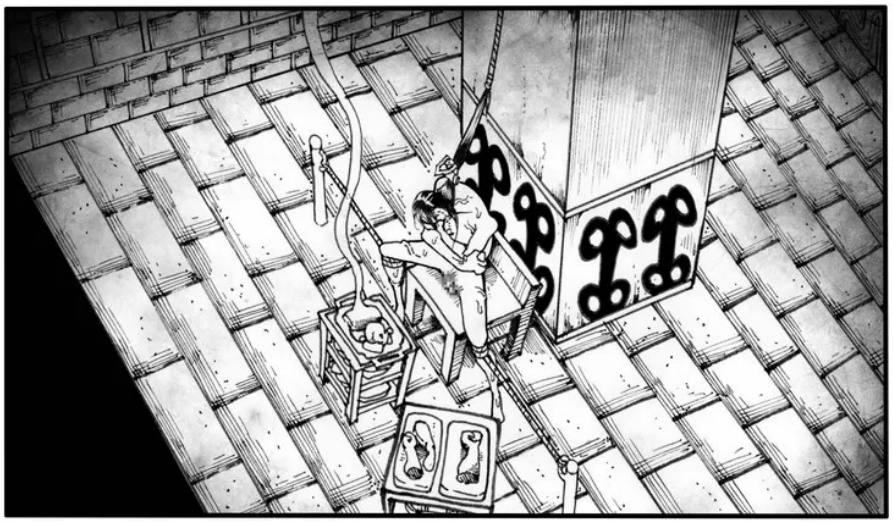

そう…
そうね…
そういう
こと
でしょう
……

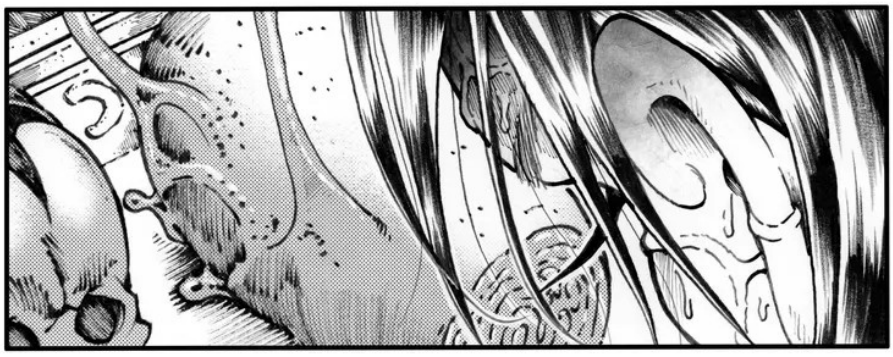

覚悟ひとつ
なんかで……
そんな
胆力なんて
もちえる
はずはなく…


つまりこの娘は
ただただ
異常体質
だったわけねえ…
そうにちがいないわ……

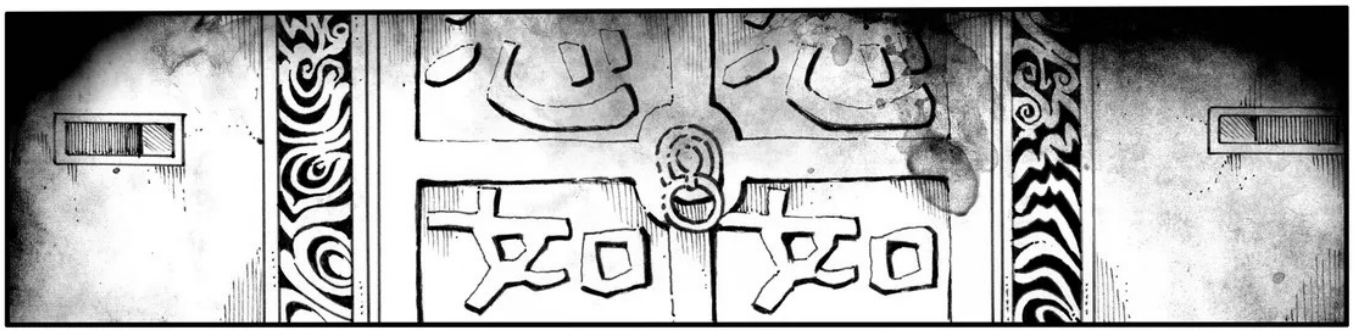

でもまだ
これから
でしょう…
どんどん
〝肉のかわき〟
は増して
いって…
それに人間
ひとりに
させたら
正直に
なるもの
でしょう…

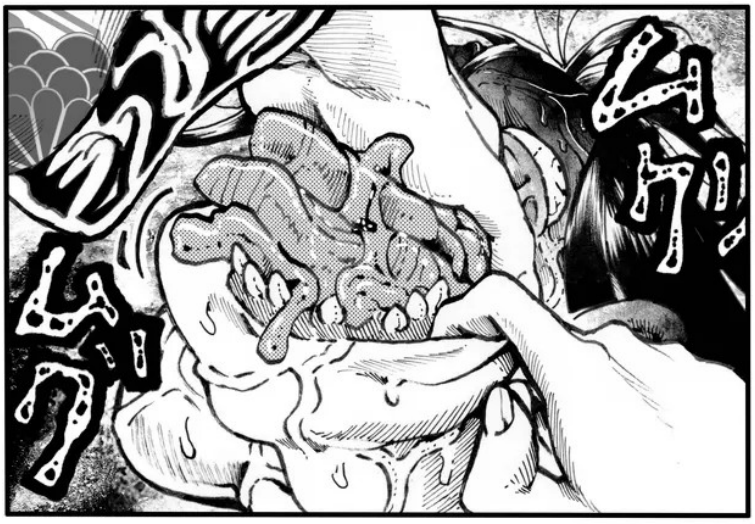




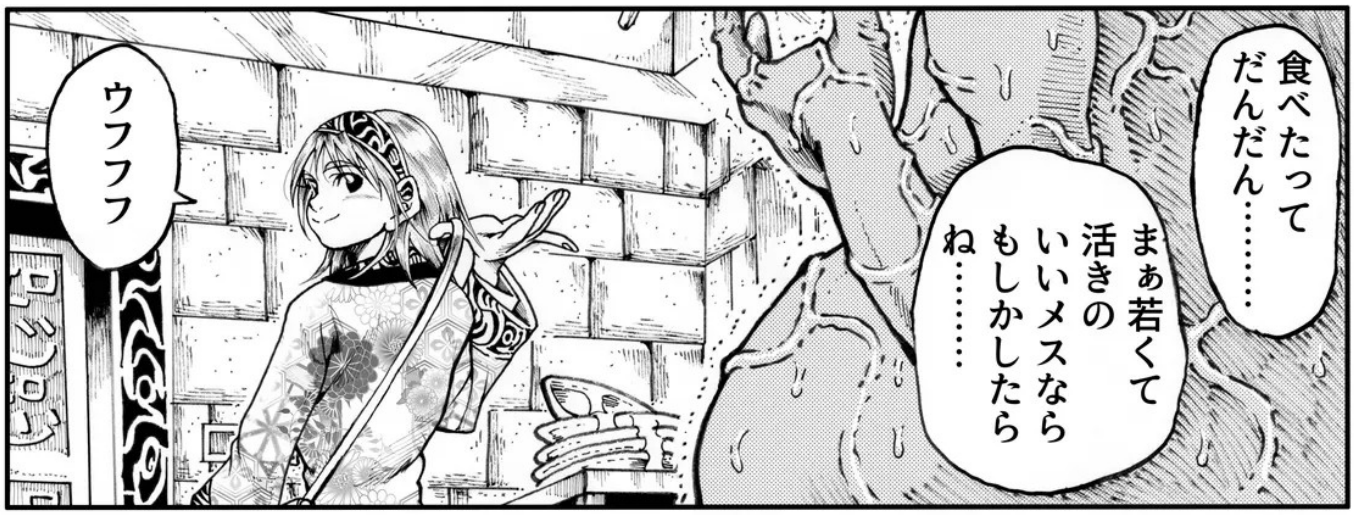


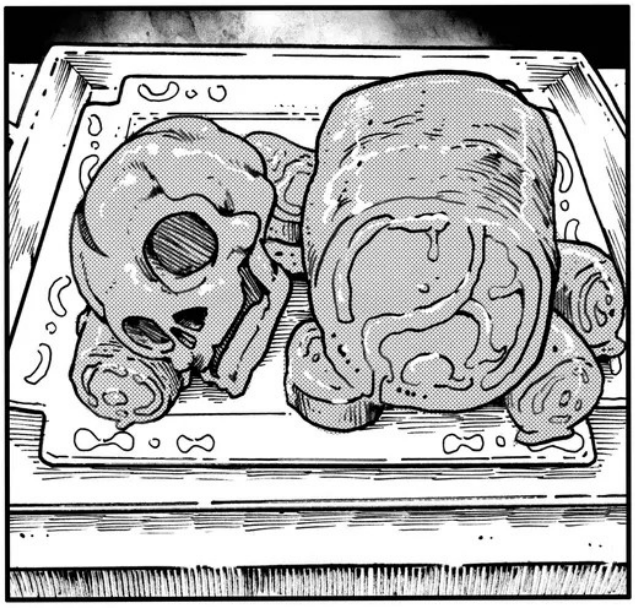

ひもじい…
ひもじい…
ひもじい
……
……
でも……
トクン
トクン
…ムイにこれを耐えさせて
……

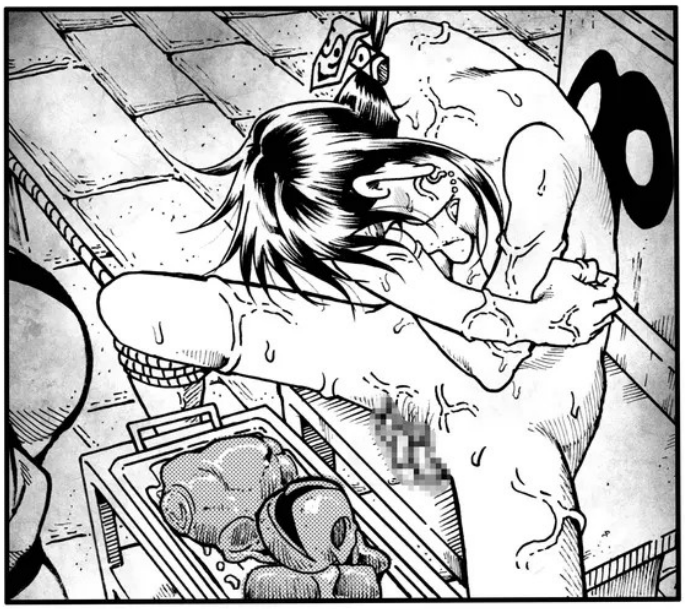





肉を与えられた者は食べなきゃすぐ死んじゃう
キュ


食べたってだんだん……
まぁ若くて活きのいいメスならもしかしたらね……
ウフフフ






……


……一日
まるで
手をつけない
だなんて
……


増してく
〝肉のかわき〟
より 先に
この女の体力が
なくなって
しまったのなら
……
キリ
キリ
それじゃ
まるで 私が
敗北したかの
ような 屈辱
じゃないの…
……


勝ちほこったまま
私を見くだして
天に昇ってやろうなんて
そういう いやしい
魂胆なんでしょう……

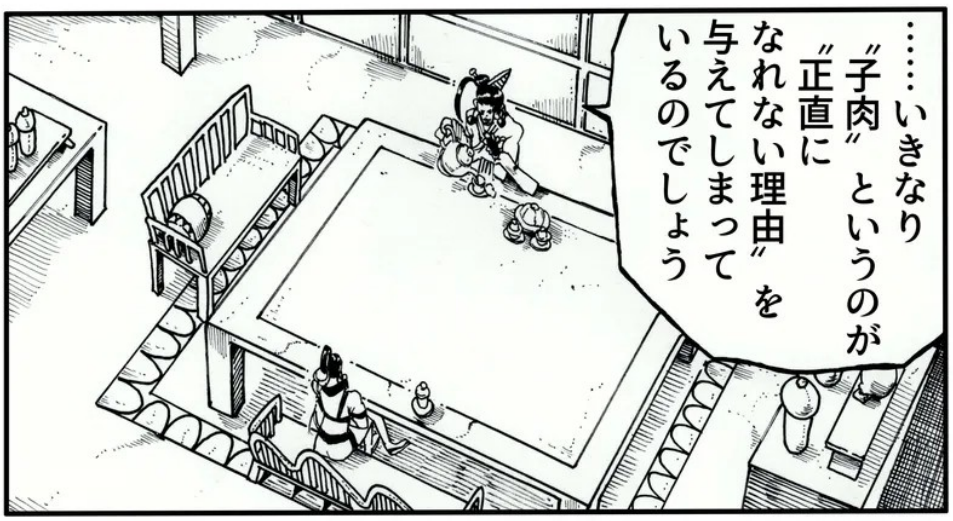

でも私は
見すごさ
なかった!!!

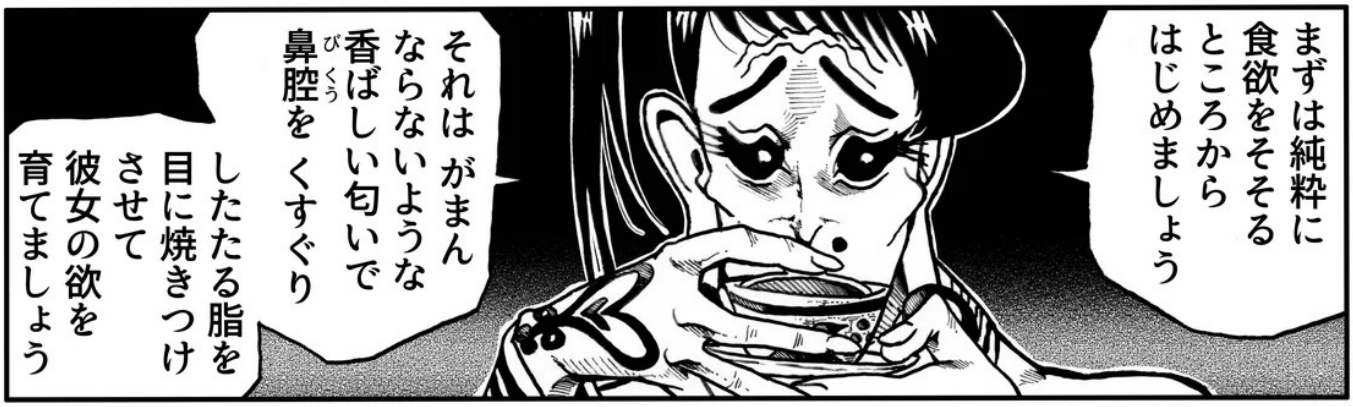

その先っぽから
透明な汁が
垂れていたことを
ねぇえええ……

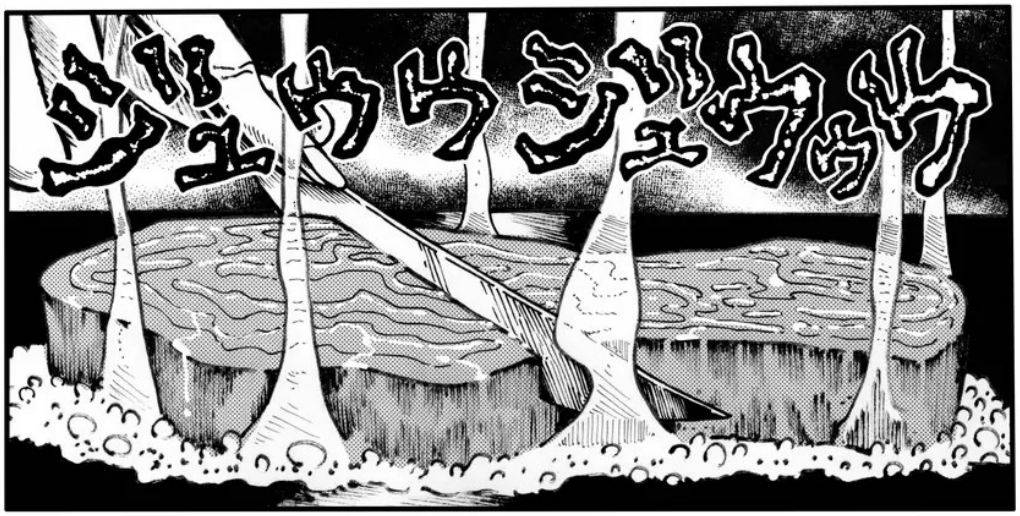

この子から
生えている
チンコは
たしかに
脈打ち……
トクン…
トクン


この子の肉実と
変態チンポ虫は
確実に馴染んで
いってるわぁ…




……いきなり
〝子肉〟というのが
〝正直に
なれない理由〟を
与えてしまって
いるのでしょう


まずは純粋に
食欲をそそる
ところから
はじめましょう
それは がまん
ならないような
香ばしい匂いで
鼻腔(びくう)を くすぐり
したたる脂を
目に焼きつけ
させて
彼女の欲を
育てましょう


ジュウウウウウ










ほらほら
いい匂い
でしょおお
おいしそう
でしょおお


……
ひもじい
……ひもじい…
ひもじい……
脈打つたびに
欲は高まる
……


ツ…


でも……
これを
あの子に
耐えさせて…
……
グッ



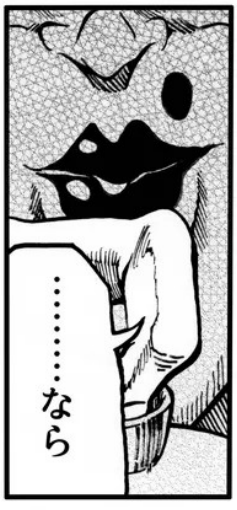


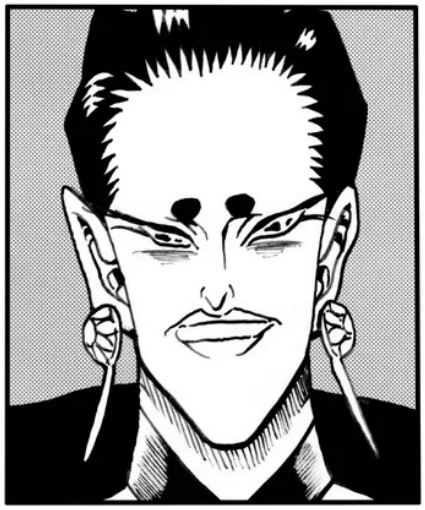



……欲に
屈するより
先に からだの
方が もたない
……
くやしくも
彼女の勝ち
でしょう…


……
キリ


ただ喰わせる
だけなら
できるけれど……
……あの女の方から
手を伸ばさせなければ
〃会心(かいしん)〃とは
ならないわ……


……なら



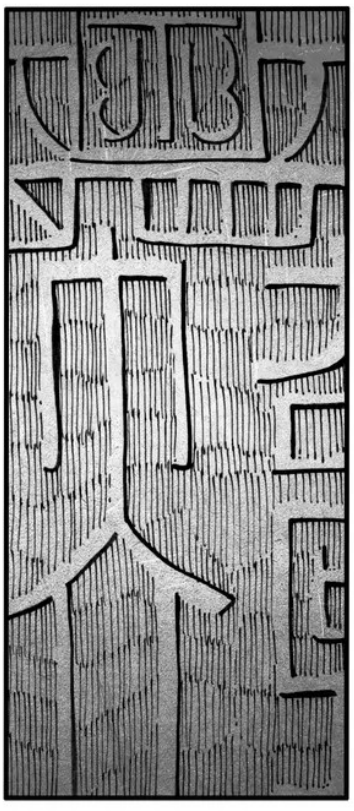

からだの方を
もたせれば
いいだけと
思わなぁあい？

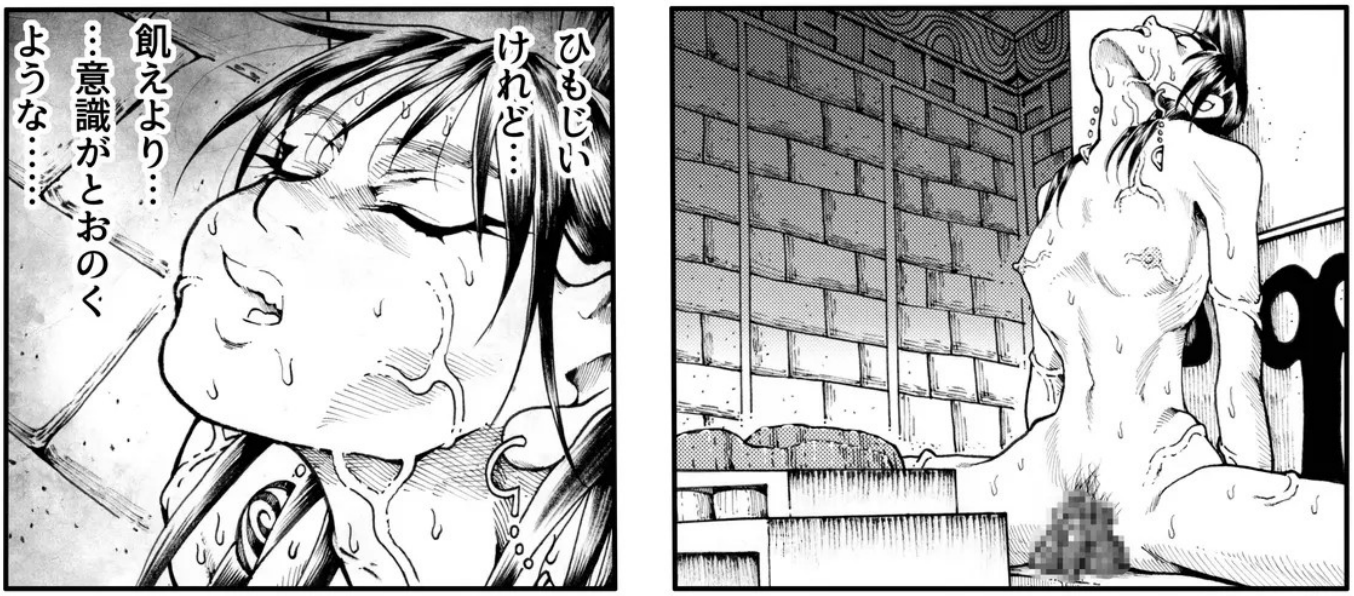

!!
イィィィ
ネチュウウウ…


わずかな奇水も
あくまで
怪肉棒に滋養を
取り込むための
媒介で さのみ
あの子の意思を
おかすわけでも
ないでしょう


ただただただただ
おわりのない
かわきをおぼえて
ほしいだけよぉお
ピチョン



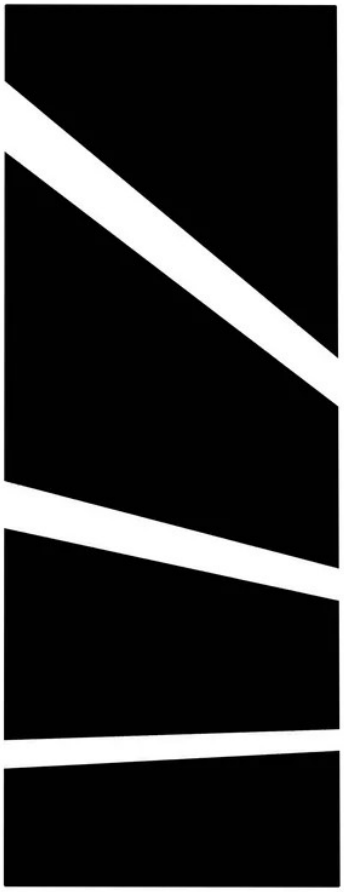


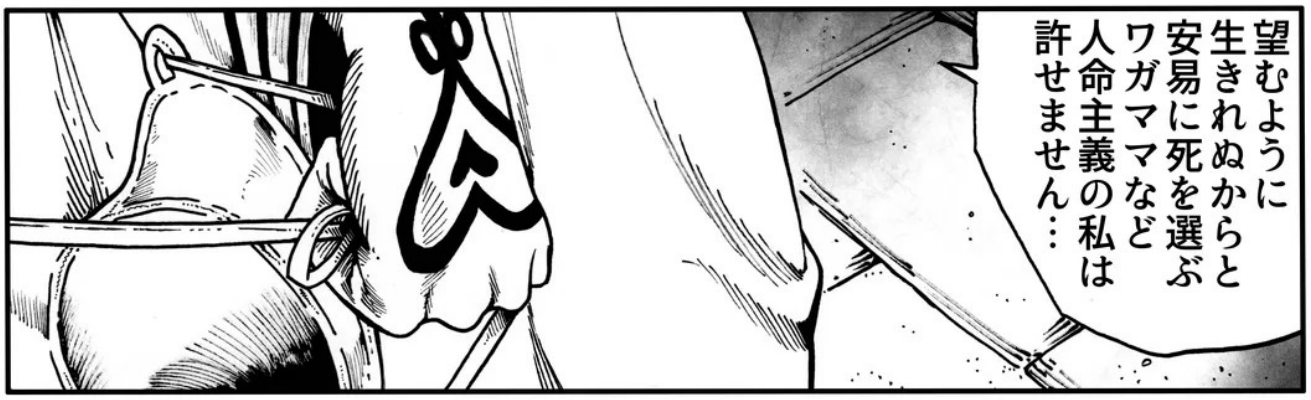

ひもじいけれど…
飢えより…
…意識がとおのくような……


……
もう……


……
どこからか…
桃のような香り……


キィィィ

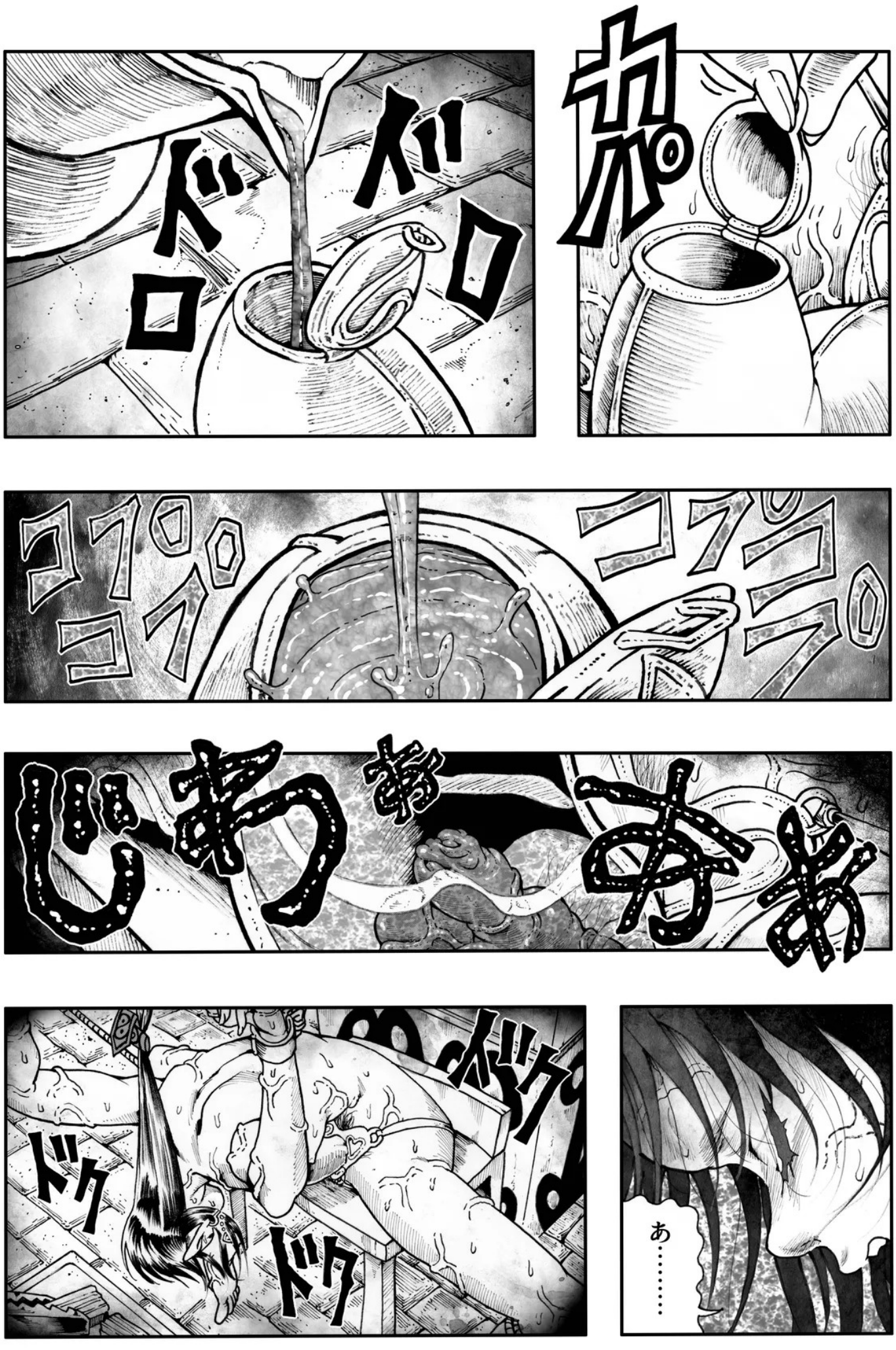



望むように
生きれぬからと
安易に死を選ぶ
ワガママなど
人命主義の私は
許せません…

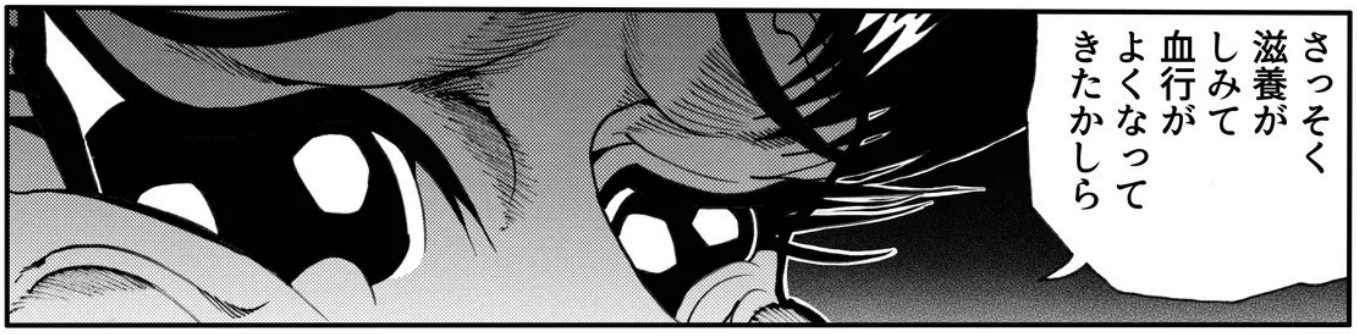

この棹壺(さおつぼ)で
あなたの怪肉棒を
奄法(あんぽう)させて
いただきたく…
ただそれは
ひとえに
チン肉から
滋養をえて
ほしいだけ
なのですよ…


カチャカチャ

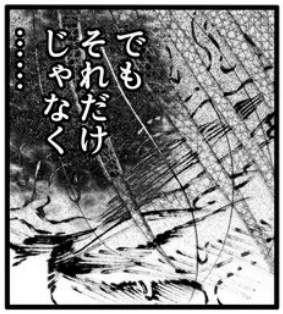



ポ
バロロ
コフコフ
コフコフ
じわ
あ……


はあ
はあ
はあ
ああら…


さっそく
滋養が
しみて
血行が
よくなって
きたかしら


ひもじい…
ひもじい
……
もっと
ひもじい
……


でも
それだけ
じゃなく
……


からだが
熱い……
ジュ
ジュ

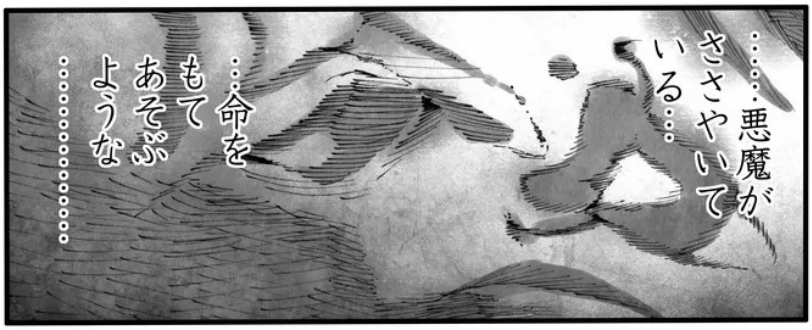

はあ
はあ




ジワワワ
いいのよ
ホラホラホラ
たべたいん
でしょおお？


甘美な かおりが
鼻腔(びくう)を くすぐる
でしょう…
とりあえずは
ひと口くらい
……
今まで
たえてきた
じぶんへの
ご褒美として
……


はあ
はあ


……悪魔が
ささやいて
いる…
…命を
もて
あそぶ
ような
……


ﾊｯ…






いそぐことは
ないわ
ジワジワと
神経すり
へらして
いけば
さいわい
いじくりまわして
ないからこそ
ながもちも
するでしょう

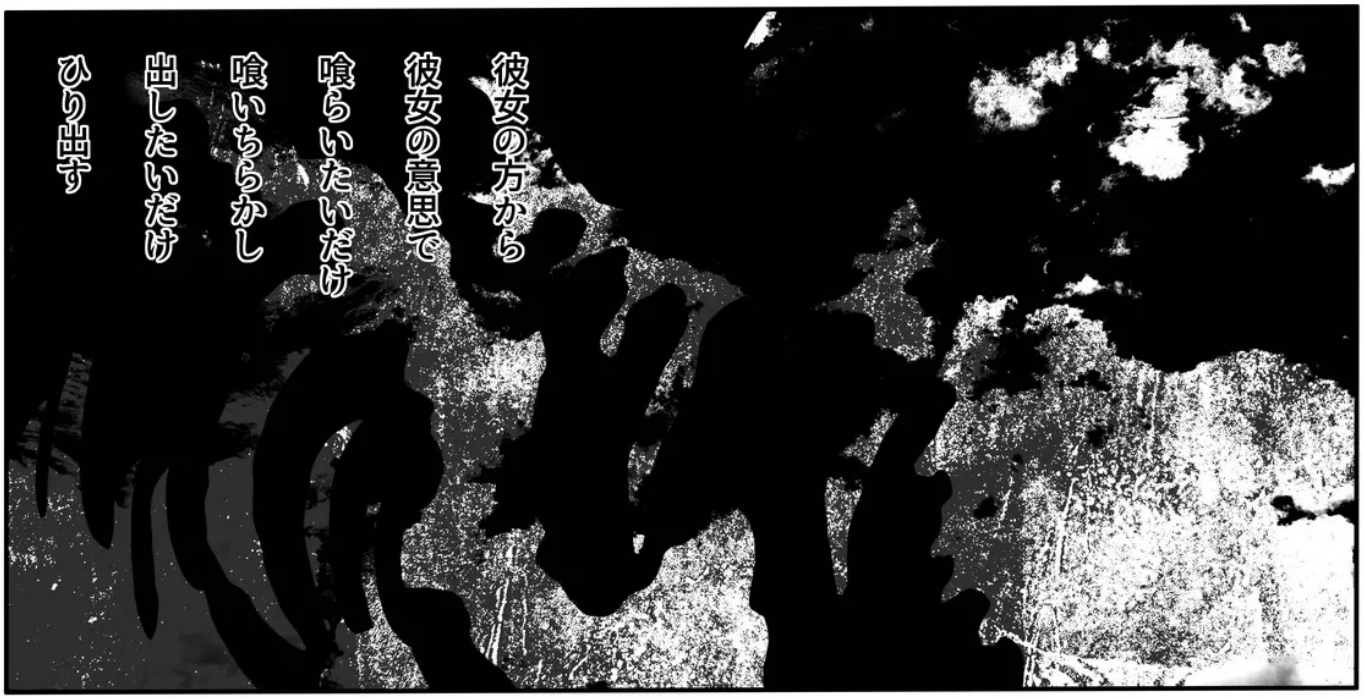

くえば くうほど
だしたくなって
だせば だすほど
はらが へるわ
くわず
いじらずという
禁欲的態度こそ
はじめで
さいごの
怪肉チンポに
あらがうすべと
看破する
柳絮(りゅうじょ)の才を
そなえている
娘ということで
しょう……


……でもだからこそ
代謝は抑制されて……


いじらないことで
ずっと
桃湯(とうゆ)の滋養だけで
おわりのない
かわきにどんどん
さいなまれてぇ……


そのうち
あの子の
金玉ぶくろにも
どんどん滋養は
たまっていってぇえ…
あの子(さね)
自身の肉実も
ムクムク
そだっていくこと
でしょうねえええ…


ギヒヒヒヒ
ワタクシたちの
やさしさに
つつまれ
彼女が
栄養不足で
なくなるような
かなしみは
とおざかり
いつの日か
ワタクシたちの
愛を
わかってもらえる
それまで
待ちましょう

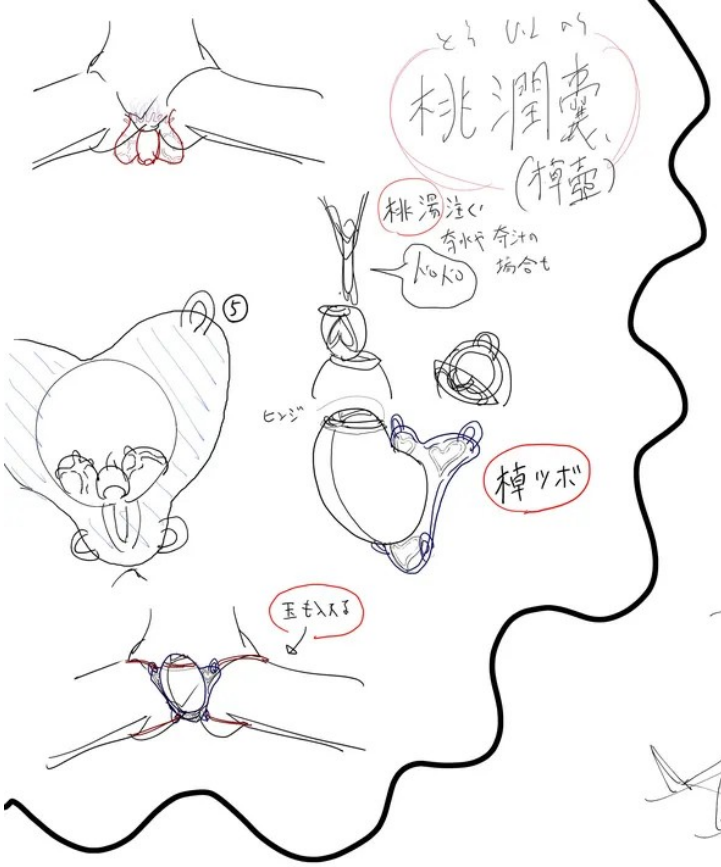

彼女の方から
彼女の意思で
喰らいたいだけ
喰いちらかし
出したいだけ
ひり出す

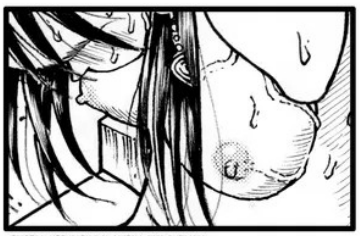

その本性を
しずかに
まちましょう

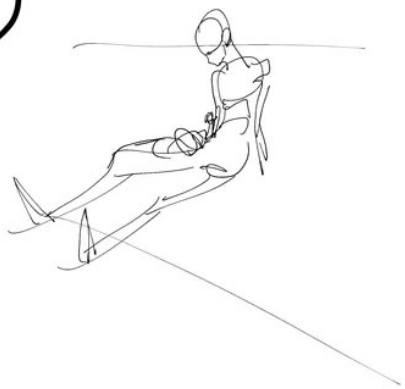

まぁ……
誘うくらいは
よいでしょうか……
ヒヒヒヒヒヒ…


ハァ ハァ
ハァ
はあ
はあ

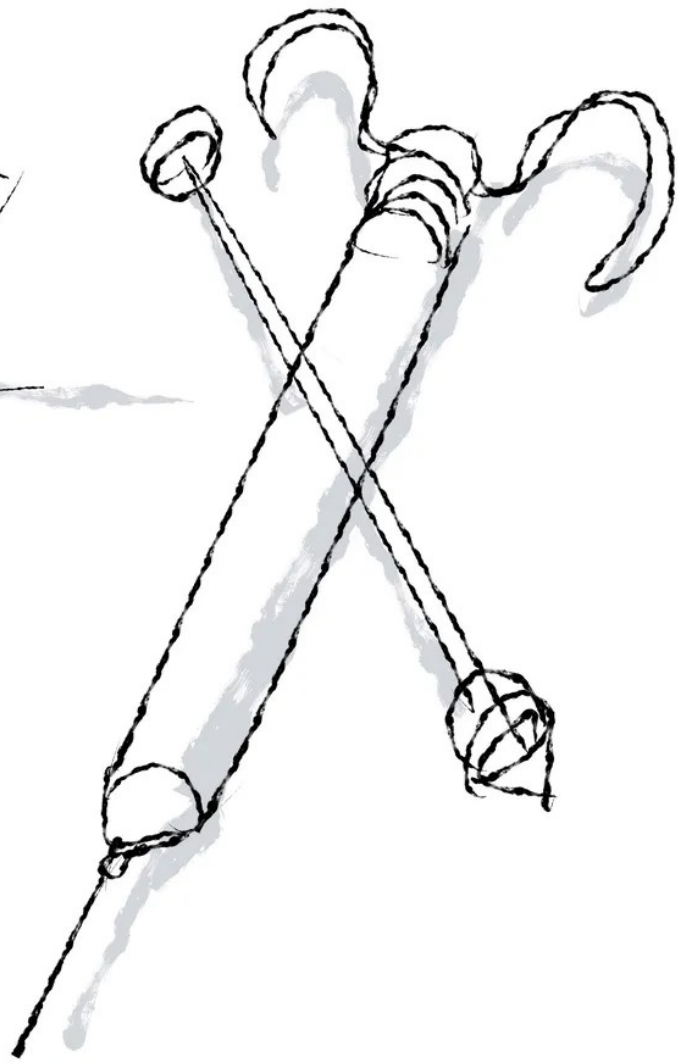
つづく

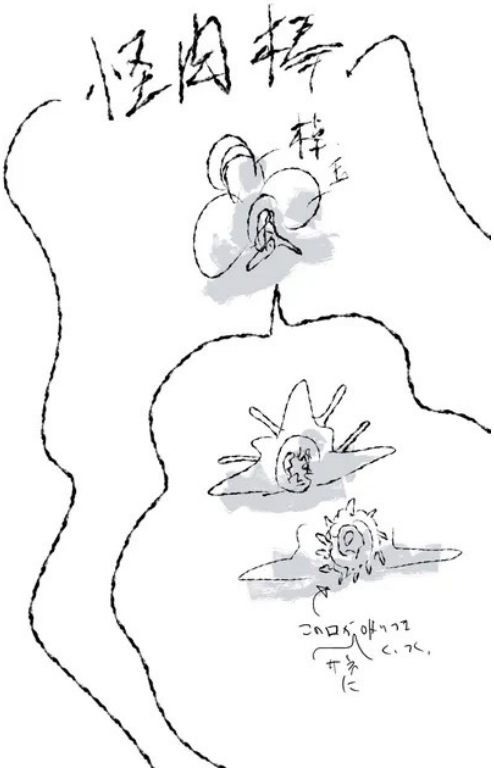

桃潤嚢
(棹壺)
桃渦注く
奇水や奇汁の場合も
ヒンジ
棹ツボ
玉も入る










怪肉棒
棹
玉
この口が咥えて
くっく
サネに